

航空路アンケート集計表

	意見
1	人間の利便性を基に自然をこわすべきではない。
2	空港整備を見すえた村政運営を考えてください。
3	運賃、便数等から特定の人々だけが利用できるのではなく、島民全員が利用できる方法を充分考えて欲しい。
5	生活路線として必要。1日2往復で料金は極力安く。
7	自然を壊さないで欲しい。低料金を設定して欲しい。
8	大自然をそのままに、環境を破壊することがないように。
10	自然環境への配慮し、観光客ではなく村民の生活のための航空路。
11	使いやすい時間帯の飛行で使いやすい運賃。
12	緊急時など即日行けるので便利。運賃の適正な設定。
13	緊急時やその他時間短縮になる。
14	医療面、経済面、生活安定につながる。

航空路アンケート集計表

	意見
15	ボーイング737クラスの飛行機が使用できる飛行場がほしい。小さいのではだめ。
16	1日でも早く飛ばしてほしい。
17	自然環境に配慮をお願いします。1日でも早く開設をお願いします。
18	島民は期待しています。1日でも早い就航をお願いします。
19	運賃が高ければ、一般人の利用は不可となる。
20	今の自然が絶対に損なわれない航空路。
21	自然の共存が必要。
22	船がダメになったら航空路というきりかえについていけない。島の自然も心配。
23	環境への配慮。省エネへの対応。
24	開発に対する法律見直しなどが必要。アンケートの対象については、小笠原を終のすみかと考えて真剣に判断している人がどのくらい居るか見すごさないで下さい。
25	船の燃料費払えないのに飛行機は払えるのか？

航空路アンケート集計表

	意見
26	できるといってもう何十年もたち、年をとったらもうひきあげることしかかんがえてませんので。
29	小笠原の自然をできるだけ壊さないで欲しい。内地との行き来がしやすいようにして欲しい。
30	安定運航。
31	早期の航空路の開設。値段（渡航費）。
32	村民の足としての必要性を1番に感じているので、村民の利用がしやすいような配慮をお願いします。
33	自然環境への配慮
34	1日も早い実現！いままで候補地が決まってもいつもダメになってきたので、ぜひ早く飛ばして欲しい。
36	村営空港の整備
37	議論はもういい。早く飛ばして。
38	とにかく、何でも飛ばすことだ。
39	安全性を重視。一定の地区に観光客が集中しない様にする。輸送体制を整備する。

航空路アンケート集計表

	意見
40	内地への交通費の高騰はさけてほしい。
41	第一に自然を出来るだけ壊さないで欲しい。トラブルがあった時の対処法も。
42	自然環境に調和しつつ実現を（開港後は海外便も（グアム、ハワイ）欲しい。）。
43	最低でも週3往復程度の定期便として確保してください。物資輸送にはおが丸くらいの船も確保してください。
44	設置を始めたら予算が足りなくなったなんてことのないようにしてください。
45	暮らしの安心確保。自然破壊について。料金について。
46	暮らしの安心確保のため。自然破壊について。
47	急病人等の内地への搬送に利用できる。
48	1日2便飛んで欲しい。
49	飛行機があれば高齢の兄弟に会える。
50	1便でもいいから飛んで欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
51	小笠原の美しい自然を守りつつ開発して欲しい。生活者としての安心・安全な環境を確保して欲しい。
52	「10年先とは言わず一日でも早く飛んで欲しい。」と、言っても安全・安心を忘れず事を進めて欲しいです。
53	環境全般、たとえばメガフロートは？ 騒音、生物への大きな影響をあたえるのはちょっと…
54	安定した就航
55	1日も早い開設をお願いします。
56	洲崎地区は”ゴミ捨て場”になっており、飛行場建設によりクリーンな村作りに役立ち、自然環境をそこなうこともない。また、建設業の資材置き場を洲崎に集中することもできるのではないか。
57	小笠原もいつまでも国や都に頼っているのですか？産業や観光にもっともっと力を入れ自立していくには航空路が絶対です。どうしても開設を望みます。
58	説明会にあったように洲崎地区に建設すること。他の場所ではありえない。
59	父母の死に目にあえなかったこともあり、緊急時に高齢の兄弟達に会える。なにがなんでも私は必要です。
61	大赤字の場合どこが負担するのか。T S Lと同じようになるのではないか。
62	病気や学会、研修会への参加に現在は対応できないので。

航空路アンケート集計表

	意見
63	村議選のように選挙すればいいのでは…。
64	早く！
65	TSLのようにならぬよう、楽観的な予測で就航させないで欲しい。コストをかけ過ぎ、先々廃止にならぬよう、あくまで島民の生活路線をメインに考えて欲しい。
66	環境への配慮、騒音に対する理解と航空料金に対する自前説明。高い就航率が確保できるような機種であることが必要。
67	人がたくさん来島することにより治安が悪くなり、父島の自然も変化していく恐れがある。
68	自然破壊の問題（ゼロは無理なのはわかるが、許される（納得のいく）範囲はどんな内容？）。コンスタントに運行は可能なのか？
69	環境への配慮。
70	料金高くしないで欲しい。1日1便あると良い。
72	今のメインストリートがさびれないようにして欲しい。運賃があまりかかりすぎないこと。
73	厳重な諸規制を作り自然破壊を徹底的に守らせること。
74	原油の値段が上がっても、ちゃんと航路は確保されること。T S Lの二の舞いにならないように！

航空路アンケート集計表

	意見
75	自然をできるだけ破壊させたくない。
76	何回も何回も空港はできなかった。物価の上昇や乗客不足、気候等、理由づけして最後は不可能となる。
77	いろいろ良い理由を並べられても、必要だと感じられないから。また、「必要でないが条件がある」というような選択肢がないのも不公平。
79	土地があるのなら良いが、無理に作ろうとしていると思う。もう少し自然の事を考えて欲しい。
80	自然環境に悪影響を及ぼす。
81	昔から海路のみでも生活できています。不便であることは承知の上で島を選ぶべき。航空路もあれば確かに便利ですが、燃料料金・運賃等の高騰問題が起こる事は目に見えているのではないのでしょうか？ 現時点で航空路問題の成果を出すならば、平行して海路の更なる充実も行うべきだと思います。改善の余地のある事が多くあるように思います。
82	自然への配慮が不足している。”飛行艇”などの独立性がなければ意味が無い。
84	小笠原の魅力はアクセスが船しかないこと。航空路ができたら魅力が薄れてしまう。
85	飛行場を作る場所がなく、完成しても運賃が高ければそれほど利用しない。その割には環境破壊が進むと思います。
86	今のままでよい。空港に適した場所がないのなら無理に開設しなくてよい。
87	船で充分。騒音が気になる。予算的に不安。小笠原のサービス面をもっと問題にすべき。

航空路アンケート集計表

	意見
88	飛行場が出来る頃にはこの世にいないから。
89	私のまわりには必要と考えている方はいない様に感じています。都道リフォーム、TSL、今までの空港問題の経緯、誰が中心になって誰が必要と言っているのか分からない。 島を良くするために必要なのは何か、しっかり現実を見つめていこう！民間と行政の意識のギャップを感じる人が多い。
90	このままで充分であるから。飛行場ができる事のデメリット（メジャー化、自然破壊、騒音、ゴミの増加、人口の増加）の方が、小笠原の住みやすさより大きくなってしまおうと思うから。
91	不便ではあるが、それがいいことだと思う。飛行機は自然は壊れるし、外来種だらけになり小笠原らしさがなくなるだろう。
92	航空路が無いから、この島の良さがある。
93	観光客を今以上に増やすことになると、島が荒らされることになる。
94	現在無くても生活できており、これだけアクセスの悪いところがゆえの利点が多いため。
95	自然を守って飛行機を飛ばすと言っているが、どう考えても無理だと思う。
96	人間以外の自然に必要なから。
97	この島にはムダである。高速船の赤字が負担できない都や国が、それ以上、金のかかる航空路を作ったり、維持する事は考えられない。
98	医療の事、出産、身内の葬儀など覚悟の上で「本土から1日以上移動に時間かかる」から、ここに住んでいます。内地と同じがよい人は内地で暮らして下さい。これ以上島に人間は迷惑をかけてはいけないと思います。

航空路アンケート集計表

	意見
101	小笠原の良さが失われていくだけ。
102	原油が今後ますます高くなる。赤字になると思います。
103	自然が壊れる。治安がみだれる。ゴミが増える。ウィルスなどの病気も増える。
104	空港はあっても良いと思うが、どうしても必要とまでは思わない。
105	特に不便と感じた事はないが医療の充実をして欲しい。子供に何かあった時を考えると航空路は必要だと思う。医療が充分であればいらないけれど、この先そうならないのであれば航空路が必要だと思う。
106	あればやはり便利とは思いますが、TSLもできなかったし村に対して期待したくない。
107	航空路が開設されれば多くの利点があることは理解できるが、過去の中止の原因は依然残されたままではないのか。TSLが中止されたことを考えると、東京都が積極的になっているのか疑問に思われる。現状のおがさわら丸の運航等について改善をはかるほうが効果が高いと思う所もあるため、航空路の開設については絶対に必要だとは思っていない。
108	便利になるなどのメリットはあると思いますが、山を壊し、治安も悪くなるなどのデメリットの方が大きいのではないのでしょうか。安全に子育てのできる島が理想です。
109	経済面、緊急を要する医療の面では必要だが、自然環境、小笠原の魅力という面では必要ないと感じる。
110	なるべく早く出来るように。また、運賃がどの様になるか知りたいです。
111	金額安く

航空路アンケート集計表

	意見
112	地域発展
113	自然環境との調和。島の経済自立発展への努力。
114	騒音、金額。
115	運航頻度と運賃。
116	TSLの様にならないように。これが最後のチャンスだと思うので、国、都、村で確実な現実に向けて最後まで進めて欲しい。ただし、今回だめになったら無理だと思う。
117	自分自身の病気、家族の病気、内地で暮らす親兄弟の病気等で上京する時、すぐに離発着できるような便数で開設して欲しい。観光も大事だが、急病人等の搬送の為に考えてすぐにでも航空路の開設を希望します。
118	船では日数がかかりすぎる。
119	1日でも早く航空路作ってください。
120	自然環境に及ぼす影響を、最小となるよう知恵を絞っていただきたいと考えます。
121	どうぞよろしくお願いします。
122	安定性の高い航空路。

航空路アンケート集計表

	意見
123	自然保護。
124	生活向上、安定した生活。
125	なるべく小笠原の自然環境に影響がない様にして欲しい。気軽に使用できる値段にして欲しい。
126	利便性を第一に。
127	出来るだけ自然を壊さないように。
128	出来るだけ早い時期に建設して欲しい。
129	早く父島に作って欲しい。
131	便数は毎日設定して欲しい。
132	毎日1便以上の運航。最低でもボーイング737位の航空機の離発着が可能な様にする。空港機能を強化して小笠原地区の航空機能を充実させ、急患輸送の発着基地とする。早期の着工を希望する。
134	ジェット機が離発着できる空港が良い。
135	島は生活必需品の物価が非常に高いので、本土並みの価格の店舗が出来れば生活しやすい。

航空路アンケート集計表

	意見
136	高齢になり、船での26時間は大変体に辛く感じます。
137	便数、飛行機の大きさ（沖縄離島程度の大きさ）、運賃。自然環境への配慮。
138	自然との調和。
139	内地の病院へ行き、早く帰れるように。
140	医師や病人に対する交通。
141	早く開設して欲しい。
142	週に3回程度の就航は実現してもらいたい。
143	観光客、島民両方が利用しやすいように。
145	TSLのように途中断念や開設できたとしても数年で閉鎖する様な事態があってはならない。
146	騒音、料金。
147	反対派の方々の「核」となる方に対する対話が必要。

航空路アンケート集計表

	意見
148	豊かで安心した生活をして頂きたい。私達高齢者の代にはむずかしいかも知れませんが。
149	自然・環境破壊を最小限考慮してください。
150	早く作って欲しい
151	無駄な時間とお金をかけないで欲しい。
152	あまり高くては飛行機ができて家族で乗れません。
153	飛行機も大切な交通手段なので、早期実現に向けて頑張ってくださいたいです。もちろん今まで通りおがさわら丸も必要と思います。
155	東京にいつでも帰れる
157	医療、出産、葬儀、経済的に必要。時間をかけずに野菜や魚を持っていける。
158	冷凍・冷蔵食品の運搬。
160	病気の時に困る。
161	硫黄島を利用しへりで各島へ。

航空路アンケート集計表

	意見
162	自然と調和した航空路。
163	T S Lの事をキチンと説明してから事を進めるべきだ。
164	自然への影響を考慮した上で充分検討する必要がある。犠牲にする物が大きいと分かったら完全撤退も必要。
165	自然を保てるようにして欲しい。せつかくの環境資源が無くなると観光が栄えなくなるから。
166	人口増により起こる事故や事件への対策。島の平和な状況を守る為に最低限の便数。
167	土建屋のための空港建設はやめて欲しい。
168	自然豊かな環境を守り、次の世代に引き継ぎがなければならない。個人の私利私欲であってはならない。
169	最低1日に1往復必要。
170	航空路が無いからこそその静さに価値があると思う。
171	環境と調和のため、どこまで産業振興を行うのか。トレードオフの関係となる開発フレームを明らかにしてから事業を進めて欲しい。現在村は何も考えていないように思われる。このまま航空路のみを進めればTSLの二の舞となる。
172	自然を守る形で。

航空路アンケート集計表

	意見
173	私どもが活着ているうちに作ってほしい。村民が出せるような金額にしてほしい。
174	環境への配慮。沢山の人が入るようになった時の対応。心の豊かさの維持。小笠原らしさの維持。
175	必要最小限で機能的な足である事。税金を大切にしてほしい。航空路に関する村民アンケートの用紙もA4で両面コピーしてはどうだろうか。
176	島の人を優先する事。
177	自然環境には充分配慮して欲しい。島民が必ず乗れる事。観光客を目的としない事。
178	毎日運航するのではなく、週1回程度で運航する。
179	乗客数が少ないと役所関係が優先されそうなので、そこそこの大きさにして欲しい。
180	TSLの様にならない為採算の計算や、作る事よりもその後の事を重点的に考えるべき。便利にはなっても運賃が高くて利用するのが経済的に負担となつては、逆に豊かではなくなる。 村長の文面にもあるが、いまだ実現できていないということは、ある意味、実は必要ということも考えられると思う。建設による一時的なバブルをまた望んでいるだけなのではないか。必要性と建設賛成、反対とは意味が違つるので、賛成、反対についてもアンケートすべきではないか。
181	自然をできる限り守る。
182	観光施設を整備し、村の経済が豊かになるようなシステムを組む。往復の費用が経済的負担にならないように。環境に配慮するため離発着回数を多くしないこと。

航空路アンケート集計表

意見	
183	滑走路が出来ても5年、10年後に航空会社撤退では困る。「TSL」を思い出して欲しい。
184	今の島が好きです。海路だけでも充分便利だと思います。便利性が向上することが幸せだとは思わない。離島に住むということはそういう覚悟と最初から決めて移住したので。
185	「小笠原の魅力は何ですか？」と人々にたずねると多くの方が、『自然』と答えるのではないのでしょうか？25時間かけてでも、高い旅費かけてでも、リピーターが多いのも小笠原が魅力だからではないのでしょうか。航空路が開設されると、自然が壊れることだけでなく、犯罪も激増するでしょう…。誰かが言ってました。『自然を壊すのは簡単だけど、守っていくのは大変。一度壊れた自然を戻すのはとてもとても大変…と。』
186	島を綺麗に保つため今のままがいい。
187	利便性追求するのであれば、小笠原以外の場所に住むべきだと思うからです。不便と共存する事が小笠原に住むということだと思います。
190	返還以降生活できている。急用の際に内地にすぐ行ければと思うことも確かにあるが、航空路を作ることによって沖縄の離島と変わらなくなり、1日かけて船で来島する小笠原の良さが薄まってしまう様な気がします。
191	私自身は元々島民ではなく内地から移住して来たのですが、この「離島」で時間をかけて船で来るという事が、「小笠原」というところの魅力でもあると思います。便利な所が良ければそういうところで生活すればよいのでは？と思ってしまうところもあります。自然環境にも多大な影響をおよぼすはずですし、他の場所と同じにする必要があるのでしょうか？自分はまだ若く、親も健在です。だからこの様な事が言えると自分でも分かります。年を重ね、通院が必要になったり、親の面倒を見なくてはいけなくなったりと、内地へ早く時間を短縮出来たら良いのに…と思う日が来るかもしれません。ただ、今の私は小笠原のこの海が好きで、自然豊かな島が好きで、人間がうじゃうじゃ居無い所が好きで。飛行機の飛ぶ音はうるさくないですか？そんなに「速い」という事が大切なのでしょうか？私は今の小笠原丸で良いです。飛行機もどういふのか分からないので、何とも言えない部分もありますが…。
192	航空路開設されても住みやすい島になると思えない。
193	自然を多く残す事がこれからの小笠原にとって重要だから。

航空路アンケート集計表

	意見
194	週1便の船でしか交通手段が無いのを分かっている住んでいるので、莫大なお金を使い環境を破壊してまで飛行場はいらない。
195	必要でないから
196	船で25時間かかる小笠原を後世に伝えたいから。飛行機も欠航があり、事故が起きれば取り返しがつかなくなる。船よりもリスクが高い。
197	今の行政のやり方を見ていると不必要な工事までするので失うものが多すぎる。航空路より他に生活を充実させる方法があるのではないか。
198	飛行艇で充分。
199	自然を犠牲にしたり、莫大な予算をかけるほど必要かどうか判らない。
200	自分が生きている時には出来ていないから。
201	まだ住み始めたばかりなので。ただ、家族が病院に通う事になり必要性は十分感じている。
202	航空機の利用者がいるのか。運行会社あるのか。採算がとれるのか。
203	航空路開設のメリットとデメリットが明確でないので判断できない。
204	あまり考えてない

航空路アンケート集計表

意見	
205	必要と思われるが、航空路の開設迄には今後10～20年位かかるのではないか。その間は今までと同じ海路で良いのでしょうか。航空路が開設されても海路は必要である。航空路、海路を共に考えていただきたい。
206	確かに、暮らしの安全性はあるけど、航空路が本当にできるのか。できたところで運賃の高さで利用するかわからない。
207	自分は健康で内地に行く用事も無いので…。今の本当の気持ちは必要では無いと思っていますが、病気等の人の気持ちもあると思うので…。
208	交通が良くなり利便性は一時的には確かに良くなると思うが、長い目を見た時、環境問題や便利性が良くなったために滞在が減り、島に対する恩恵は少なくなると思う。
209	低料金、羽田空港
211	1日でも早く完成を望みます
212	早期に。出来るところから始めることが望ましい。立派なものは次の世代に任せる。そもそも航空路の開設について是非を問うこと自体に疑問がある。当然開設されていていなければならない。航空路の開設は村民の生活向上や経済効果に計り知れないものをもたらすと確信している。大きな航空機でなくとも良い。まずはできるところから最も早く開設できることが望ましい。飛行場建設も現在の技術があれば、困難なことではない。
213	地方色豊かな空港を希望します。一刻でも早く完成を祈る。
214	村民、観光客のための緊急搭乗枠を常に用意してほしい。
215	料金設定を船より安くして欲しい。
216	村民優先にしてほしい。自然環境には最小限の影響でおさえてほしい。

航空路アンケート集計表

	意見
217	周辺の景観と環境を壊すことなく、自然の中に目立たないように作ってほしい。（現代的建造物より自然を主役にしたものであってほしい。
218	環境
219	島民割引の導入（1等正規船運賃程度）
222	個人的には航空路が絶対必要であるとは思っていない。海運以外の船を就船させ、競争企業が現れてほしい。航空路ができることで、海運と価格競争になるのであれば、それはそれでいいと思う。
223	入院、親族の葬儀にすぐ行けたらと思っています。東京で1日ですむ仕事でも10日はかかります。1日でも早くしてください。
225	時間的な短縮及び交通路を選ぶ事ができる様になりたい。
226	航路の安全第一。
227	この様な事を何度やったかわからない。早く進めてほしい。
228	内地とのアクセスが航空路だけになった場合、利用しやすい運賃が可能であるか考えてほしいです。できるだけ自然への影響が少ない様をお願いします。
230	環境への配慮。治安
232	安易に来島が可能になると、レベルの低い観光客が自然や治安を荒らすおそれがある。それに対する対応策を！が島民の医療や緊急のため①が大切と考えます。

航空路アンケート集計表

	意見
233	特になし
234	1日も早く道を開いて下さい。
235	1日2便以上
236	船と航空路があれば往復ができるから。
238	早急に開設すること。
239	安全性
240	必ず実現すること。何年後でなく、とにかく1日でも早く村や国と動いて欲しい。問題点や進捗状況を村民に報告し、意見を出すことができるのが望ましい。今回のアンケートのように各自が意見を出せるやり方が良いと思います。
241	沖縄や海外へ行くほうが安くては困る。
242	早く開設してほしい。
243	病気の時。東京の病院に入院する時。
244	生活路でもあるので、島民割引を考えてほしい。1日2～3便は必要。数々の壁は何とかクリアして実現させて下さい。

航空路アンケート集計表

	意見
245	年齢が高くなっていますので早めに運行できるように。
246	老人に優しい送迎に心がけて頂けたらと思います。お役人優先にはならないように。
247	小笠原の発展のためにも必要である。
248	発展のために必要
249	島民の命を一番に考えて欲しい。自然と人命を量りにかけてちゃんと考えて欲しい。
250	少なくとも1日1便。急用時には確実に搭乗できる体制。
251	新島民の自立。甘えの体質からの脱却。
252	病院、医師の従実を図って欲しい。
253	自然を残しつつ絶対に飛行機を飛ばしてください。みんな航空路が必要と考えているのに、皆がまとまらないのが不思議です。本当に狭い島だからこそまとまれば大きい力になると思います。絶対に飛行機を飛ばして下さい。
254	医療的な面では絶対に必要だと思うが、海や自然が壊れるのは困る。飛行機が飛んでも、島の受け入れ体制が無いのだから不安。環境を考えて検討して欲しい。
255	料金のこと

航空路アンケート集計表

	意見
259	中型ジェット機で開設願う。
260	できるならば安い運賃を希望します。
262	治安の確保と航空機種を選定。自分としては治安の確保が不安です。
263	自然環境へ配慮した小笠原のキャパシティにあった飛行場を考えて欲しい。
265	村は小笠原で本当に大切なものは何か考えて欲しい。
266	父⇔母間のアクセスの向上。
267	特になし
268	15年後位の事だと思いますので私達にはあまり関係の無いでしょうが、後の人達の為には短時間で内地に行ける事は、病気の時に良いので是非必要です。島民割引等を考えて欲しいです。
269	便数がどのようになるか？
270	病気見舞、自分の急病又は怪我の時にすぐ内地の病院に行きたい。
271	島の人々が安定できる事

航空路アンケート集計表

	意見
272	騒音がひどかったり、航空運賃が高すぎたりするなら必要ない。
273	今の村の不安はグランドデザインを語れないところにある。だからそれをきちんと言葉で語れる人間がトップになることが航空路開設の条件である。情報公開もしないでやるアンケートだからこんな稚拙なアンケートになる。
274	村の進むビジョンを明示する中で航空路を位置付けられる事。
275	小笠原の基本的な自然を残し、自然遺産候補地を進めていける条件を守ることが最低限の条件と考えます。
276	海を埋めたてない。山を削らない。水上艇が一番。
277	少ない予算でできること。10年後、20年後の技術進歩を見越した計画。自然への負担が少ないこと。
278	急激な観光客の増加による自然環境や生態系への影響を考慮する必要があると考えられる。緊急時（病気等）の対応はこれまでのように自衛隊で必ず行うという方向性が必要。
279	自然に配慮した空港であるべき。
280	あくまでも自然は守るを第一に…。
282	平穏な暮らしが守られること。環境が守られること。
283	自然環境への配慮。貨物輸送のため航路の継続。

航空路アンケート集計表

	意見
284	島の安全が絶対に守られなければ作る意味がナイ。
285	おがさわら丸の運賃との差。島民割引は出来るのか。
286	自然に配慮した航空路。大規模な航空路は必要ないと思っています。
287	自然環境と景観に調和する事。今回の開発により他の場所での開発が促進されることなく保全、保護、管理などの自然が守られること。
288	航空路が出きたら他の所と同じになってしまう。日本にたった一つのこの小笠原を自慢できなくなる。これ以上自然を壊すな。
289	急患搬送が確保されるのであれば、むしろ内地の宿を提供するほうが実用的である。
290	人の出入りが多くなるとゴミと犯罪が増すのが怖い。
291	25時間かけてでも来る小笠原に意味がある！もっと外来種が増えてしまう。不便なのは理解している。急な用事で内地に行く事になってもすぐに行けないのを覚悟している。そんな思いをしてでも小笠原に住んでいる。もっと島の特産品に力を入れて航空路を作るよりも地産地消に力を入れて下さい。ついでに、アンケートの説明用紙、A4の裏表にコピーすれば良いと思います。資源のムダです！
292	小さな輸送力しかない飛行機を飛ばしても役に立たない。ジャンボジェットを使用するなら別だが、小笠原では約3000mの飛行場は無理のはず。そうして考えると、莫大な費用をかけるなら、総合病院といえるような医療施設を整備する方がよっぽど村民の役に立つ。だから現在の計画（1200m級の飛行場）には絶対反対である。

航空路アンケート集計表

意見	
293	<p>飛行機が飛ぶようになればもちろん便利だし、今よりもずっと多くの人が小笠原に来れるようにもなります。緊急で内地へ行きたい事情ができた時でもすぐに駆けつけられます。しかし、便利ばかり求めていると、大切なものがどんどん失われていくような気がしてなりません。</p> <p>縁あって、今は小笠原で生活をしていますが、青すぎる海、広い空、窓を開けていても風の音や鳥の声、人の話し声しか聞こえない、夜も窓を開けて眠れる。これがどんなに贅沢なことか。開発ばかり進んでいくと、小笠原らしさがなくなって他のどこにでもあがる街と同じようになってしまうのではないのでしょうか。そして、そんな島を求めてここに観光でやって来る人達は本当に増えるのでしょうか？航空路の開設にお金を使うなら、T S Lの復活に使ってほしいです。</p>
294	<p>島に生きる人はいなくなり、島で働く人ばかりになりますね。</p>
295	<p>自然遺産と共に航空路の開設は、島の多くの宝を失う事に拍車をかけると思うから。</p>
296	<p>開設後の滑走路による、二見港や外洋にもたらす重大な自然破壊。小笠原で生まれた島民として、島の古き良きリズムを決して奪われたくない。</p>
297	<p>東京都民としてこれ以上、都や国の金を使用するのは申し訳ない。</p>
298	<p>自然破壊が進む為。</p>
299	<p>離島に住む以上不便は覚悟のうえのことと思います。また、自然度の低い洲崎地区とはいえ、空港設備に係る地形改変の影響は、後世に渡りとりかえしのつかないものです。航空路開設ではなく、予算は医療や子育て支援の充実などに使用してください。</p>
300	<p>航空路が必要である理由が具体的でないから。また洲崎での調査の情報が開示されておらず、不十分である。村に対する信用がもてない。</p>
301	<p>これ以上山を削ってほしくないし、海を汚して欲しくない。不便でもこのままの自然を残したい。定期便をもう1隻ふやせば良いと思う。</p>
302	<p>自然が破壊される。設置場所は観光で一番美しい南島、小港、コペペに大きな影響があるのは間違いない。観光の島に大きな損失となる。それよりも、外科、産科の病院を建て、医者（経験の多い）を呼ぶことが大切。運賃が高いのに本土まで何度も病院通いは負担が大きすぎる。人口が増えると交通事故など外科を必要とする怪我人が増えるのは必定。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
303	自然が壊れる。エコツーリズムを推進する島なのに、それが壊れたら終わりだから。それに、T S L の中止があったから、航空路が出来る気がしません。また、直前で中止になることが十分に考えられます。「多額なお金と時間を費やして実現できなかった。」としたら、村長を選んだ私達島民が恥ずかしい。しかもエコツーリズム、観光業に関してのメリットが書いてなくて疑問を感じた。
304	皆、航空路がないことを承知で生活している。「豊かで安心出来る村民生活」の実現というが、人はそれぞれ価値観がちがう。
305	現状で生活が成り立ってきたし、簡単に来れない所だから小笠原の良さがあるように思える。
306	現状で困ったことがないから。航空機があっても、利用料金が高額なら使用することがないと思うから。
307	燃料が上がれば飛行機が来なくなる。
308	不便を感じないし、船で25.5時間以上かかる現在でさえ、自然が壊れていっているのに、空港ができることによって加速しそうで。
309	必要性を感じない。今のままがいい…。
310	1万トンクラスのゆったりしたクルージングを楽しめる船が必要。地方では航空会社が採算が合わず撤退しているのに、村と東京都は負担できるのか。メリットとデメリットではデメリットが大きすぎる。
311	今まで航空路があれば良いのにと考えた事はないのですが、必要としている方々もいますし、話を聞くと「なるほどね」と思う事もあります。しかし、今のところ多大な不便を感じておらず、必要か不必かの判断がつきません。
312	航空路があれば良いとは思いますが、今の安全な生活が壊れてしまうのでは、無い方が幸せなのかもしれないと考える。カギをかけない生活、子供達が安全に遊ばせられる生活は、便利さにはかえがたい幸せだと思います。
313	埋め立てると聞いたが、海の生態系が将来的にどうなっていくのか、先の自然を考えて欲しい。また、航空路開設後の予測が少なく、対策も進めなければならない。

航空路アンケート集計表

意見	
314	T S Lの問題が解決していないうえ、新しくなる診療所も箱がただ大きくなるだけで、肝心な専門医の確保等できているのだろうか。いつできるかわからない航空路とは別に、先にやる事があるのではないか。
317	急病時や緊急時にすぐに内地へ行けるのは良いと思う。しかし、観光客が多く訪れるようになると、自然や平穏さが壊れてしまうのではと思うので100%賛成はできない。
318	仕事での来島の為、将来小笠原に住んでいないと思うから。
319	急病の際には必要を感じますが、その他について特に不便はないので。
320	とにかく定期、安定した航空路線の確立をお願いしたい。
321	着工までに10年とか20年などと言ってないですぐに着工して欲しい。
322	早期開設
323	飛行機の騒音
324	料金を安くして欲しい。島民はおが丸のように割引をしてもらいたい。
326	毎日運航できる機材をお願いしたい。
327	航空路の下に貯水池を作ってほしい。1日1往復はしてほしい。料金を安く。

航空路アンケート集計表

意見	
328	内地からの移住にあたり、アクセスの不便さは十分認識しており、安心や利便性向上のための設置は不安です。それよりも自然環境の重要さを重視し、航空路開設には反対します。水上飛行艇の導入を待ちたいと考えます。
329	説明会での話を聞く限りかなり「無理！がある」と感じました。無理をして遂行する事業は必ずそのしわ寄せが出てきます。時代を待つて、小笠原でも可能な状態になってから実施すべきだと思います。「自然環境に調和した」など言わないでください。
330	年齢により、船がだんだんきつくなってきたことです。運賃が船ぐらいならばいいと思います。
331	便数、費用、航空会社、機種
332	自然環境にできるだけ配慮して欲しい。
333	環境について考えて欲しい。
334	島民の生活安定・安心のため。離島で長く生活してきた人にしかわからない。
335	発着回数や料金設定などについてです。
336	島内環境への配慮(騒音等)。移送費用の低価格化。
337	観光地としては当然。きん急な病気等。分かりませんが自然破壊とか。生活していくのにおせんはどうか。便利になると思われる。
338	料金を出来るだけ安く設定。グアム島等への中継地になるように。

航空路アンケート集計表

	意見
339	洲崎周辺の整備。山を切ったり、海を埋めないで建設する。
340	1500mの滑走路を目指して欲しい。1日に何便も運行されることは考えにくいので、飛行機による環境汚染の可能性が低い事を心配している人達に説明してあげて欲しい。
341	TSLという長い長いまわり道があったので、早急に実現させて欲しい。また10年かかる…では先が長すぎます。
342	運賃が高すぎると利用できない。
343	利便性
344	自然環境への影響は最小限にして、自然を利用する為のルールを機内の中でも周知する。運賃はおが丸の2等料金と同じが好ましい。
345	島の自然保護。安全性。
346	できるだけ急いで実現させて欲しい。これがいちばんです。運賃も常識的な範囲で…。
348	自然と島民の利益。
349	2日に1往復程度で就航率が80%位あること。飛行場開設で自然を破壊しないこと。
350	空港付近の環境に影響を与えない規模の施設であること。大型リゾートホテルなどの参入で開発が進まないこと。

航空路アンケート集計表

意見	
351	自然が売り物の島であるから、空港をつくってしまうというのは論外である。どこまで環境保護し、開発するか議論をしっかりとって村民の合意が必要だと思う。
352	環境との調和
353	生態系に影響がないこと。住民優先で乗れること。未来想像絵図ではないこと。
354	緊急着陸など非常事態に備え、救急病院、消防施設を充実させて欲しい。
355	村からの情報が不足しています。設計図的な事を知りたいです。
356	公務員専用の飛行機はいらない。
357	小笠原の貴重な自然をこわさず飛行場の建設、そして航空路の運営というのは不可能なのではないだろうか。もし自然破壊がないことが可能であれば。
358	運賃
359	自然に配慮した空港を作ってもらいたい。島内の防犯、規律等を再確認し整備する必要がある。島外資本のが入る事をチェックする機関が必要。
360	自然環境の破壊を最小限にとどめる
361	自然をあまり壊さないように

航空路アンケート集計表

	意見
362	今さらいらない。
364	お客様の受入体制を整備し航空路の開設に取り組むこと。
365	都の予算（財政）的に無理である
366	洲崎周辺の海に泥などが溜まり海洋汚せんになる。今の段階での飛行機は小さすぎる。航空路関係に係わる費用（予算）をT S Lに補助金をすれば良い。
367	今のままで不便を感じていないから
368	これ以上手を加える必要はない
369	これ以上自然破壊を進めないため。
370	自然との調和は無理。犯罪が増える。与論の二のまいになる。
371	わからない
372	必要か必要でないかの議論がなく、「必要あり」前提に話を進めようとしている姿勢に疑問を感じるから
373	何かあった時に飛行機あればすぐに内地へ行って便利だけど、そのせいで海の生態系や自然を破壊するのは世界遺産を目指しているのおかしいような気がする。

航空路アンケート集計表

	意見
374	航空路があったらいいなとも思うのですが、安全が失われてゆくのが心配です。
375	便利さを考えると必要だと思いますが、航空路開設をすると現在の豊かな自然や暮らしを維持するのは無理だと思う。
376	急病・急用時に直ぐに上京できる。何年かかったとしても、空路は現実的な事に思えないので、おがさわら丸をもう一隻造った方が近道だと思う。
378	特になし。開設が最優先
380	安全性
381	安全性。特に航空機の選定。
383	利便性と運賃と安全性
384	景観が壊れない、海が汚れないという保障ができると思えない。航空路ができて料金が高ければ船を利用すると思う。十分な説明ができていると思えない。
385	適正な運賃
386	父母島間のアクセス
388	運賃が高額でない事。病气療養者の上京時の席は必ず確保して欲しい。元気であるうちにできて欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
389	民生安定に最低限必要な空港、航空機でよい。それ以上は必要ない。
390	少なくとも1日1便の運航。これがラストチャンスだと思いますので慎重に事を運んでいただきたい。
391	船の料金とあまり変わらなければ良いけど、高いと利用しにくいのではないのでしょうか。
392	早く欲しい
393	早期実現に向けて考えて欲しい。二度と裏切らないで欲しい。
394	運航便数と乗客数及び運賃。誰でも気軽に乗れるようにして欲しい。
395	村民の生活
396	100人程度が乗れる飛行機を考えて、洲崎地区の滑走路の長さを決定して欲しいと思います。
397	医療について
398	すべて航空運賃の設定にかかっています。燃料が上がったから中止なんて無責任な過去のくり返しはしないでください。改めて村民の民意を問うなんてひどいです。
399	おがさわら丸運賃より高額にならない。父母間の連絡はどの様に考えてるのか。飛行中止、時間延期待ちの時の滞在場所・宿泊場所なども考えてほしい。

航空路アンケート集計表

	意見
400	運賃。子供料金を安く設定してほしい。
401	住民専用にして欲しい。今までどうり船も走らせて欲しい。
402	1日も早く走らせて欲しい。
403	1日も早く。今度こそ実現して欲しい。お願いします。
404	自然環境の維持
406	最低でもこの五項目が必要条件。自然保護（動・植物等）。住環境への配慮（騒音他公害）。徹底した安全対策。情報の公開（全て）。島民に対する利便性の考慮（運賃等）。
407	別に困ってない。交通費が高くては内地に帰る回数が減るし、航空路が出来ても、観光客は増えないと思う。空港を造る為に環境を破壊し、無駄な工事、税金を使う必要はない。船をもっと活用していけばいいと思う。
408	今のままでいい
409	これ以上便利になる必要がないと思います。
410	航空機の就航率と船舶航海数の増設との比較で、現実的に就航回数の多い方がいいと思う。
411	騒音問題や本土と小笠原間の往復料金など具体的になったら島内で公表して欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
412	料金はおがさわら丸2等運賃並みか1等料金程度。
413	自然環境に調和する事
414	生活のために必要な交通手段だと思う。又、世界遺産に指定される程の貴重な自然ですから守ることが大切である。
415	暮らし、生活、安心すべてです
416	1日1便位。30人乗り位。
417	内地のとてもいやな部分（事件やあらそいごとetc）がこないで欲しい。
418	毎週2～3便はとばしてほしい。
419	料金を安くして欲しい。
420	どんな形でも航空路ができれば、来島者数も村民の上京も楽になると思うし島が変わると思う。
421	もう年だから船でしんどなったから。もっと早くできたらよかったのに。
422	離島の発展と住民の生活向上のため

航空路アンケート集計表

	意見
423	1日も早い航空路開設。内地へ行きやすくして欲しい。
424	開設して必要な時に利用できて良かったと思える様に。島がイキイキしてくる様に願ってます。
425	自然を大切に早く作って下さい。
426	自然との調和
427	生きている間に乗れる様にして欲しい。
428	運賃をあまり高くしないで欲しい。生きているうちに1日も早くお願いしたい。
429	1日も早く乗りたい
430	病院にいつでも通いたい。
431	1日2便は飛んで欲しい
432	料金
434	料金、自然

航空路アンケート集計表

	意見
435	いつでも利用できるようにしてほしい
436	早く開設するように。料金が高くないように。
437	早く開設してほしい
438	私たちは不信感でいっぱいです。何をしているのですか。本気で行動しているのですか。あとが無いのです私達には
439	開設までのスピード。低コスト。
440	実現出来ない反省は何なのか。私たちはどうすればいいのですか。気合・努力が少なすぎ。
441	2000m以上の空港を願いたい。
442	2000m級の空港。ジェットを望む。
443	内地から冷凍、冷蔵品を買える様にして欲しい。
444	本土からこれだけの距離があって高速移動手段がないのはおかしい。安価な低速移動手段の確保もお願いしたい。
445	空路、海路、道路とにかくまともな道が無い。島が発展するわけがない。道さえつければあとは若い者が何とかするだろう。

航空路アンケート集計表

	意見
446	料金の事。内地資本の流入の事。治安の事。
448	中途半端にやらないでほしい。やるならジャンボを。
450	村民が利用しやすい空港を作って欲しい。
451	早期開港を望む。毎日就航。
452	航空路ができれば、島民が優先的に乗れること。早く作って欲しい。
453	1日でも早く
454	海路だけがたよりの心細い現在を航空路の開設で解消して欲しい。
456	次の世代のために必ず必要である。30～50年後の事を考えて作ってください。いま航空路を作らなければそれこそ無人島になる。
457	航空料金について。高くない料金で使用できるようにして欲しい。
458	料金が安く出来るように。
459	早く開設してほしい。また料金を安くするように。

航空路アンケート集計表

	意見
460	航空路が開設されれば自然環境にかなり無理がくると思う。最小限におさえて欲しい。
461	料金はどの位かかるのかなど細かな説明を聞きたい。自然を壊しかねないと航空路を反対している人達が快く利用できる様に、今の自然を壊さないようにしてほしい。すべての条件をクリアするのは困難だが、島でこれから生活する人々にとって、また観光に来る人々にとって良い環境であって欲しい。
462	水陸両用飛行機
463	飛行艇
464	洲崎では騒音がすごいと思う。滑走路がそんなに広く出来ないと思うのですが、何人乗りなんでしょう。小さい飛行機を飛ばすんでしょうか？硫黄島を使用できれば一番いいと思います。色々な人が来て犯罪が増えるのが怖い。
465	自然を大切に考えて、多方面から調査検討する。
466	自然環境を十分に検討すること。滑走路は必要最小限で。
467	おがさわら丸の併用。
468	大型の飛行機はいらない。
469	環境破壊をしなければ良いのではないのでしょうか。
470	今の船賃でも安いとは思いません。これが航空運賃だと倍以上になるものと思われまます。その場合、一般の人は簡単には乗れません。飛行機が入り、船の便数が減る様な事が無いように。

航空路アンケート集計表

	意見
471	今の自然を壊さない。
472	海、山をつぶさないこと。空港は不要。1日あたり5名位が往復できれば良い。硫黄島帰島を断念することを条件に有償で自衛隊に乗れないだろうか。
473	自然に配慮し村民優先の航路。
474	航空路が開設される事になれば空港の建設、道路も新たにつくられる事になる。建設段階から小笠原の海や山への影響を考え 自然破壊を最小限にすべきと考えます。沖縄等他のエリアの例を調べてじっくりプランをねり最善のものをつくって欲しい。
475	この小笠原の自然を大事にしたい。開設にあたって、父島の地形を削ったり、海を埋めたてたりするのなら大反対をします。この開設にあたって携わる方々に聞きたい事があります。開設を予定している洲崎の周りで遊んだ事ありますか。とにかく洲崎近辺で遊んでみてください。 どこが大事かどの辺が大切なのかが見えてきます。私は洲崎近辺で泳いだり、釣りしたり、波乗りしたり子供を連れて遊びます。これも一つの意見として聞いて下さい。ありがとうございました。大変だと思いますが頑張ってください。
476	自然破壊を最小限にすること。TSLのようにでき上がってから採算が取れないとか、航空会社がない等のことがないようにすること。
477	難しいとは思いますが安価にて。
478	運賃を出来るだけ安くする。
479	航空路の開設は望ましいが、運航のスケジュールや料金、騒音などにより必要ではないと判断するかもしれない。
480	今ある自然環境を壊さないように配慮が必要。観光客が増加することへの様々な対応が絶対条件である。

航空路アンケート集計表

意見	
481	エコツーリズムのモデルケースとなるためには自然環境への影響が最も少ない方法を選ぶべきだと思う。水上飛行艇はどうしてもダメか？珍しい為にかえって集客効果があると思うが。
482	週3便程度。母島の利便性向上。
483	料金が安いこと。貨物料金も安いこと。
484	航空路が開設されても、島が小さく住民が少ない等の為にいずれ運行が出来なくなり、村民生活の激変悪化が懸念される。航空路優先で運航させると、従来の船舶輸送条件（国や都の補助）や船会社の運航撤退や減便等の支障が出て来る恐れがある。州崎では小港海岸の前面に滑走路が延びて来て景観を害し、海流の変化により小港・コペペ海岸に影響が及ぶ恐れがある。小笠原では霧等がかかりやすく、洲崎地区では冬季に北西の強い横風を受ける事になり気象条件が良くない。
485	出来る限り自然を残して欲しい。それがダメな場合は船会社をもう1社増やすなどの海運に依存しない体制が必要。
486	前回、自分の所属する機関において強制的に賛成をさせられた。個人の考えを発言出来ず、いきどおりを感じた。このような事はあってはならない。
487	二見湾を利用した水上機にするべき。これ以上の自然破壊は認めない。
488	料金があまり高くないこと。
490	自然保護を優先した場合のみ了承できる。
491	自然破壊にならないように。運賃はおがさわら丸より高いとどうなのか。急ぎよ島民が飛行機を利用したい場合、何席か席の確保があって欲しい。
492	環境破壊を極力へらした対応が必要と考える。

航空路アンケート集計表

	意見
493	私達時代には間に合いませんでしょう。必要に欲しければ早急にやるべきではないでしょうか。
494	環境に配慮。民生の安定が目的。産業振興を目的にしないこと。
495	将来を考えて滑走路の長さを決めてください。
496	自然に対する配慮が要る。大きな空港はいらない。
497	充分暮らせていけるので。
498	おがさわら丸を使用しての八丈島経由を考えたら、時間とお金が節約になるのではないのでしょうか。せつかくの定期便を有効利用したほうが得策です。
499	離島での生活を選択し移住し、現実を受け入れ特に不便さを感じていない。内地と違うのんびりした生活に良さがあると思っている。
501	航空路が豊かで安心できる生活をもたらすとは思えません。「自然環境に調和した小笠原モデルであり世界に発信できるもの」などセンスのない役人にできる訳がない。
502	期待させるだけで何もできないのに、こういったものに税金を使うのはもういい加減にしてほしい。空港などを作っても運賃が高くなるのであれば全く意味がない。おがさわら丸代を安くする方が先決です
503	少なからず自然が壊されるから、おさわら丸サイズの船を2隻ピストンで運航すれば便数が増えていいと思う。
505	飛行機が毎日飛ばなくても島民の生活が成り立っている。航空路の開設には甚大な自然環境の破壊が想定される。「自然」をセールスポイントとする世界遺産の実現は航空路ができれば不可能になるのではないか。空路によって観光客も激増するのはよいだろうが、リゾートホテルが林立される様になり、これらの要因も自然環境の破壊につながると思う。なかなか来ることができないからこそ、小笠原の希少価値があるのではないか。

航空路アンケート集計表

	意見
506	変な人間が増える。無駄な税金の使い方に思えるから。
507	壊してしまった自然は元に戻らない。きれいな小笠原を残して欲しい。大切に残しておかなくてはいけない場所だと思うから。
508	航空路がないからこそあるもの（自然、安全、不便さの中の工夫や節約など）が小笠原の宝であり、一度崩してしまったらとり返せないものと思う。洲崎に考えている案は自然と調和した飛行場を作れるとは思えない。 滑走路を伸ばす為の工事によってコペペビーチや小港海岸といった美しいビーチへの影響も考えられとても不安です。具体的な自然への影響についての説明があまりにも不透明で良い事ばかりが説明されている様に思えました。 今ある小笠原の自然や安全・平和、ゆっくりした時の流れ、人々の工夫や節約する力など大切なかけがえのない宝が失われていく事は確実だと思います。 採算が合うような航空路経営も難しく、引き受ける飛行機会社があるのでしょうか？飛行場を作り自然を破壊してからではもう戻れないので、もっともっと話し合いの場を作って下さい。
509	良い場所がないから洲崎など論外である。南島、ジニービーチ、小港海岸などがだいなしになる。また、集落も騒音になやまされる。
510	国の不良債権を増やす必要なし
511	空港と小笠原の環境維持との共存は無理。そもそも利便性を求めるのであれば小笠原に移住しない。人口2千人のために膨大な血税を投入するのはそもそもおかしい。
512	今の生活で充分なので特に必要とは思っていない。医療の面では確かに不安もあるが、それと空港を作るのとは別問題だと思う。
513	不便なのは承知の上。何も不自由していない。
514	今のままで充分生活できる。国のお金はもっと困っている人達の為に使うべきである。

航空路アンケート集計表

	意見
515	自然破壊になるし、犯罪、ゴミが増える。この島をこれ以上汚すな、こわすな。
516	コンサルは信用できない。もっと考えるべき事あるのでは？
517	質問自体変。必要と感じたことがない。
518	航路のバリアフリー化が最優先である。航空機にしても小型機しか期待できないので一部の人が乗れなくなってしまうからである。
519	小笠原で生活しようと思った理由の一つが「アクセスの不便さ」と、いう事だったため。
520	自然破壊の恐れと騒音。夜間の急患搬送が可能になったので少し患者に対する不安が減った。今の船便の生活に不自由な事がそれほどない。
521	今のままで何ら不便はない。航空路の開設によって少なからず今の自然が壊される。
522	世界中どこでも航空路線で結ばれグローバル化している現在、海路でしかアクセスできないことを独自性と考え価値を見いだすべき。空港なんてできたら、その辺の島と何も変わらない。不便は健康（健全）のもと。このアンケート自体、村民合意を取り付けたい思惑が強く感じられる。 空港建設、航空路開設については絶対反対です。関西や中部から船を出し、航空路より海路の増強をする。
524	確かに飛行場があれば便利だし、速いし良い事もあると思うけれど、同時にうるさくなる等、悪影響も出でくるのでわかりません。
525	ムリだから。
526	あれば利用するが運営する予算、自然への影響が心配でもある。利用料も高いと心配。しかし急病等の時には、やはりあったら良いと思う。航空路開設により観光客が今まで以上に来島してくれるのかどうかも不安。

航空路アンケート集計表

	意見
527	必要でないと断言できないので…。
528	航空路以外にも、まず村民の為の環境整備をするべきと思う。
530	現在の生活のスピード感が良いと思うが、病気になった時の不安はある。島が自立できていない事も気になる。色々考えるとわからないです。
531	信頼のおける航空機の選定。
532	島にとってアクセスは生活の基本。1日も早く実現を。
533	料金を安くか、おがさわら丸と同じ位にして欲しい。
535	最小限の空港。小型の航空機。定期運航。
539	早い時期に飛んで欲しい。
541	早くしなさい。
542	早く作れ。島民主体。
543	130人乗り以上の飛行機が離発着できる滑走路にして下さい。運賃は往復で3万円くらいにして下さい。

航空路アンケート集計表

	意見
545	観光客の増加。
548	病人の搬送及び観光客の増加。
549	羽田－大島間を飛んでいるボンバルディアDHC-8-Q300が十分に陸着できる2000m滑走路で十分。
550	低コストで安全なものを…。もちろん環境の事も考えて欲しい。
551	できるだけ早く開設する事を考えて欲しい。
552	金額の事。航空路ができてても村民が利用できなければ意味がないので。
553	5年ほどでVG22（オスプレイ）が民間用に出るので1000m以上の滑走路不要。
554	便利になって欲しいが自然はなるべく残した方がいいと思う。
555	5年でオスプレイ（VG22）の民間用が出るので500m以内の滑走路なら良い。

航空路アンケート集計表

意見	
556	<p>別紙に記した条件を全て満たす場合のみ必要である。ひとつでも満たさない条件がある場合には、不要である。これを「必要である」要としてカウントしないこと。先日実施された航空路に関する村民説明会で提供された情報の範囲では、航空路の必要性について判断することはできません。</p> <p>航空路があったら便利だな、という思いはあったとしても、例えば料金が高すぎて一般村民に利用できないものであったり、空港建設により小笠原の貴重な自然が大規模に改変され、悪化するようなものである場合には、そこまでしても利便性を求めようとは思わないからです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洲崎案を選択する場合には、小笠原航空路に就航可能な航空機のうち、現在他の航空路で就航している最小の航空機（DHC-8型機、ATR42型機又はATR72型機、若しくはそれ以下の滑走路長を要する他の機種）を採用すること。滑走路は1200m以下とし、空港建設のために洲崎の平地部分以外の切削、土盛り及び埋め立てを行わないこと。洲崎案以外では、飛行艇という選択肢もあり得る。 ・ 航空路の利用料金が、一般村民が利用可能な範囲（片道3万円程度）であることが前もって明らかにされていること。 ・ 空港建設及び航空機の就航により、小笠原にまつわるCO2排出が大幅に増加することが避けられないが、この増加分のCO2排出量を推測し、同量のCO2排出量をオフセットする確実な施策を講ずること。 ・ 今後の小笠原の地域のあり方についての考え方を明らかにし、その中での航空路の位置づけを明確にした上で、航空路に関する施策も同時並行で、総合的な政策パッケージとして実行して ・ PIの手続きに入った後、航空路の計画案が村民の意図にそぐわないものになった場合には、計画の白紙撤回又は村民の意図にそぐうものにするための、村民による意思決定力を担保すること。
557	<p>地形を変える場合、具体的な数値を出しあやふやにしない。工事する事により自然環境への被害がどの位あるのかを1番に考えるべきだと思う。</p>
558	<p>環境への影響を最小に抑える。</p>
559	<p>自然環境への最大限の配慮。</p>
561	<p>安全性の高い航空機の導入。運賃をおがさわら丸と同程度にして欲しい。</p>
562	<p>自衛隊等による急患搬送が行えなくなること。</p>
564	<p>病人用の席の確保。運賃。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
565	自然環境との調和
566	自然を壊さないこと。
567	普通に生活する為に必要である。1日1便は必要。利用しやすい運賃。環境を最大限改変しない。
568	自然との共存。
569	運賃はいくら？
570	大きな飛行場よりもコンパクトで、機体も小さい機種で便数も必要なときに増やせるように。
571	暮らしの安心と経済的自立。JET路線。3000メートル滑走路。
572	せめて50人乗りの機種が使える滑走路。
573	騒音がしないように。
574	日々のアクセス手段となるものなので安価の努力を希望する。
576	現在の自然を保つ事が優先。

航空路アンケート集計表

	意見
577	自然に対しての配慮。料金が高すぎる状態であれば使用できない。
579	航空路の実現は不可欠と考える。そこで考察していただきたい点が3つ。1. 付近の景観や動植物に対する影響を精査し その対策を講じること。2. 航空路設置の前に利用目的を具体的に明らかにしておくこと。3. 高速船利用による海路の交通手段の可能性も併せて検討すること。
580	移動時間が短くなる。
581	病気とかいそぎの用事など。
582	自然。運賃。
583	運賃。自然。
584	航空路開設までの間、船便を週2回にするとか、TSLを何とか就航させるとか今現在の生活を何とかして欲しい。
585	便数。自然保護。時期。村の費用。
586	今まで経過を見ると「TSL」や「過去の空港整備事業」にしても中途半端で中断し、税金ばかり使い込んでいる様な気がする。村に言えるのはもっと空港に対して明るい人材を置くこと。やる以上本気でやってもらいたい。
587	今もそうだが変な人間が増えている。そんな人達が居つかない用にして欲しい。外の人間が気楽に来れないようにして欲しい。
588	環境と漁業権への理解。

航空路アンケート集計表

	意見
589	開設される場合、長期を要すると思う。TSL船便の増も必要不可欠に思う。
590	開設を進める時に、自然の保護を優先して欲しい。
591	自然環境を壊さないこと。航空料金は皆が気軽に利用できるようにして欲しい。おがさわら丸の併用も必要かと思います。
592	自然を破壊しないこと
593	生態系に配慮してよく調査をすること。大手企業などが参入してくるので島民の生活に配慮して欲しい。
594	十分に調査をし、島外の人にも理解をしてもらうようにできると良いと思う。
595	自然の生態系を壊さないように
596	兄島、父島（時雨山）、TSL。もう信じられません。今度こそこのアンケートが活かされるのでしょうか？もうどうでもよいのではと 思っています。

航空路アンケート集計表

意見	
597	<p>テクノスーパーライナーを一度のデモ運航さえもすること、させることも出来ない村当局、村議会、東京都国、政治全体に対して航空路問題には期待も希望も持てません。</p> <p>高速船中止の主原因とされる経済性を考えてみた場合、航空路のほうが遥かにその問題は大きく島にとって空路と海路の両方が必用条件となるが、甘く想像しても両立は困難で結局は二兎を追うもの…となり、損害を村民が蒙り地域が存続できなくなることは必至である。</p> <p>小笠原海運が燃料費の高騰を理由に運賃改訂を予定しているような経営環境にある中で、両路の安定的な経営基盤を期待し自分たちの生活基盤をその上に築こうなんて何を根拠に言えるのか。小笠原村は航空路は要らないと公言し海路をもっと充実する施策と観光施策に比重を置き滞在人口を増やし、島内起業誘発作を執るなどもっと足元から経済自立を考えるべきと思う。</p> <p>返還後、国等の支援で種々の資産が増えたとも考えられるが今の状況から想いを馳せると其の資産が負債になるのではとの強迫観念に駆られるのは自分だけだろうか？これは行政の大きな責任であることを肝に銘じて施策の立案、執行に当たってほしい。※仮に飛行場は出来たとしても飛行機自体は飛んでも1～2年位が精々でまた収支を理由に運航中止になり、同時進行的に海運も経営基盤が不安定になることから結局は村民が迷惑するので私は「航空路反対」である。</p>
598	<p>自然環境と調和した島でいる事が維持出来ると思えない。事実、大企業の不動産会社が土地を持っていて、リゾート化が進むと思われる。</p>
599	<p>国と都が金（建設）がだせないと言っているのにどうやって飛ばすのか。それが先にききたい。</p>
600	<p>必ずしも利点ばかりではないから。</p>
603	<p>昔からの村民が決めることだと思います。</p>
604	<p>航空路がない事を承知の上で住んでいるので本当に必要なかわからない。</p>
605	<p>昭和48年、主人と子供達と帰島以来待ちつづけている航空路。今では子供たちのため若い人達におまかせして、私たちは残された人生見守るだけです。</p>
607	<p>無駄のない行動で実行すること。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
608	料金の設定。役人とか仕事だけで乗れる金額ではなくお年寄りや子供でも利用出来る金額にして頂きたい。早く開設してほしい。
609	自然との共生も考えてもらいたい。
610	村民の意見が主であること。
611	長すぎます。実行してください。
612	住民主体の航空路。観光客主体ではいけない。
614	小笠原の自然を維持するための条件をつくって欲しい。
615	TSLと同じにならない用に、実際に運航してからちゃんと続くように。本当に島民の気持ちになって事を進めて下さい。東京都はただ次の5ヶ年計画の仕事のためだけにやっているような気がします。すすめ方があまりにもひどすぎます。もっと先がわからないではすみませんよ。何をきいても先の事はわかりませんでは、あまりにも頼りない気がします。
616	自然と調和しながら開設して欲しい。
619	特になし。
620	特にないです。
622	空路の建設には相当の困難に立ち向かわなければと思われるが、住民にとっては島が無くならない限り子々孫々の時代に向けて絶対建設は必要である。この地では空路と航路の二本建てが最も適切であるが航空路の設定個所に先ず問題があると思われる。今後の航空路案には慎重な手段に検討を期していただきたい。

航空路アンケート集計表

	意見
623	できるだけ早く。村民は本当に困っていると思う。
624	今の小笠原の自然、風土、雰囲気を持続出来る空港でないと、今の小笠原が好きな人が遠のいていく。観光客増に対応していく受け入れ側の意識を高める。空港ができたことにより雇用を高める。地方の空港の様に閑散とした空港ではなくそこから活気づかせる。
625	環境アセスメントをしっかりと実施すること。毎日運航し住民が優先的に利用できる席を確保すること。
628	島の乱開発ならない様注意して欲しい。
632	早く作って欲しい。（病気の人々がたすかったり、いろいろと早く本土に行けるから）
633	安心して利用できる。安全第一の航空路を。
635	自然をなるべくこわさずに作って欲しい。なるべく早くできるようがんばって欲しい。
638	毎日のアクセスが確保できるようにお願いしたいと考えています。
639	便数、座席数、宿泊施設関係。
640	小笠原にあっては現在の村の最優先課題は住民福祉の充実にあると考えている。航空路問題は住民福祉の中での喫緊の解決問題である。したがって一日も早く航空路が開設されるように要望したい。住民福祉あつてのエコツーリズムであると思う。しかし、現状の自然に優しくあるかも、視野に取り入れつつ考えられるべき。もし、村民合意が得られればP I 協議会設置に伴い、現状の村の職員のマンパワーを再分配する等大胆な人事改変も行い、全力を挙げて実現して頂きたい。
642	多い便数、高額すぎない値段設定、騒音について、自然の維持。内地での治療が必要な人には運賃補助（妊婦以外にも絶対出すべき）。

航空路アンケート集計表

意見	
643	観光客だけでなく、住民の生活のことに配慮した運航を望みます（夜間や早朝などの離陸、着陸は避ける等）。内地への急な用事に対応できるよう、週に数回の運航はあって欲しいと思います。
644	多い便数。高額すぎない料金設定。騒音問題。自然の維持。食品・雑貨類の全体的な値下げ。
645	毎日航空便があること。
646	利便性
647	船と同じ位の値段にして欲しい。
648	早期開港。
649	1日に2便は必要。
650	自然を破壊しない事。
651	絶対必要。早期就航。
652	あらゆる面で良くなると思う。
653	安全、1日2便くらい欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
654	あらゆる面でよいと思う。
655	生きている内に開設して。
656	空港には名所、近くには商店街があれば島の活気につながる。
657	特になし。
658	早期開設を。また関西方面、東北（北海道含む）便も必要。
659	観光目的よりも村民の生活を中心に航空路を早期に開設して欲しい。
660	自然との融合。観光客たくさん来るし、観光客の質も今より悪くなると思うので、島内のゴミや安全面、事件、事故の防止により注意や取り組みが必要。地元の店や企業等も大切にして欲しい。
661	自然をこれ以上壊さず、島民の意見も十分に聞き入れて欲しい。
665	おがさわら丸と比べてその所要時間、便数、価格、搭乗客数が合理的であること。
669	自然との共生、安定・安全面を重視。
670	航空路から色いろな仕事、文化、国と国との平和会議ができるようして。

航空路アンケート集計表

	意見
672	自然環境への配慮・・・同じ生き物として生活している生物を守るのは当然だし、ひいては観光資源を守ることにもなる。治安の維持・・・という大げさですが、村民に便利になる分、多くの観光客が来島することになり、中には色々な人がいると思います。のどかな島の生活が脅かされるような生活になるのは困ります。航空運賃の設定について・・・いくら速く内地へ行けるようになっても小笠原丸より高い料金では頻繁に利用できません。
673	環境に十分な配慮をお願いしたい。
674	1日も早く。航空路開設して欲しい。絶対飛行機が飛んで欲しい。
675	離着時集落の上空をはずす。生活の安全第一。
678	今後10年間はどうせ出来ない。それまで暫定的に飛行船を飛ばしてもらいたいもの。滑走路は（洲崎出来る前提）当然艦橋方式で海面に突き出せば、恰好の釣場スポットになる。州崎と大村を結ぶ都道の道路幅を10年計画で広げてほしい。昭和48年頃から兄島飛行場調査をしていた美濃部時代あの頃着工してれば良かったのに。
680	特になし
681	航空路は人の命綱である(医療、福祉、専門検診)。教育格差の問題、経済・産業発展、観光離島としての問題が解決する。
682	環境の破壊の少ない飛行場にして欲しい。
683	船に弱いため。
684	本土との利便性から必要である。
685	夢を早くかなえてください。村民一致で頑張りましょう。

航空路アンケート集計表

	意見
686	絶対必要。
688	自然をこわさず、乗客が安全に乗れる航空路を作って欲しい。
689	通院に必要。
690	今すぐにも飛行場を造って東京-父島間を飛ばしてください。
692	医療制度が充実しているなら考えますが、命にかかわる状況の事を考えると飛行機は絶対必要です。
693	開設すると周辺の自然ダメージが相当大きいと思います。洲崎にはイルカの群れが安心してあそぶことのできる平地が海底にありますよね。イルカの唯一の遊び場である場所であることなど、その他の生き物にも影響が及ばないように、よく調査をしていただきたいと思います。
694	1日に2便はとんで欲しい。
695	事故のない安全な航空路の開設を願っています。
696	1. 医療面での内地との連携。 2. ゴミ問題。 3. 観光客に対する島での過ごし方・おもてなし。
697	医療の解決。観光客の増加。
698	船旅25時間は大変です。特に高齢になればなおさらです。安全第一で航空路が開設されますよう願います。

航空路アンケート集計表

	意見
699	長期的視野にたった村のビジョン（観光、自然環境も含め）。
700	できる限り自然環境に配慮して欲しい事や高すぎない料金体系にしてもらいたいです（できればおが丸の1等料金程度で）。
701	料金（赤字にならないように無理せず大型機ではなく便数も考え利用しやすい料金に）。
702	「とらぬ狸…」になりそうで、先の事を考える気がしません。TSLの結果を思えば都や国への不信感が強く、またそうなるのではないかと考えています。真白目に考えれば失望するだけではないかと考えています。
703	病気の時飛行機で行けたらいいです。
704	飛行機が飛ぶことで騒音問題が考えられると思うので対策法を考えて頂きたい。
705	生活していくのに必要だと思うが、自然を壊すことには反対です。
706	これ以上自然を壊す事には賛成できません。飛行艇かヘリコプターで硫黄島へ行って航空機を利用する事や高速艇の運航を考えた方がイイと思う。あのTSLはどこへ行ってしまったのでしょうか。飛行機にしたってぜったい赤字路線ですよ、きっと…。
707	自然がより少なくならない事。船と同じ位の料金で又はそれよりも安い料金であって欲しい。船と同じように島民割引があればとても良いです。一人が持ち込める荷物の量など。
708	料金がどのようになるのでしょうか。
709	自然との共存。

航空路アンケート集計表

	意見
710	環境への配慮。急患、病人利用の優先。飛行場周辺の整備（安全性、騒音等）。
711	料金。
712	硫黄島利用をすべきである。
713	人の出入りが多くなる分、治安の問題、大事故等考えられますが、問題点を解決し開設したいですね。がんばりましょう。
714	自然環境への負荷をできるだけ小さくする計画。
715	やはり自然をなるべくこわさないように飛行場を建設して欲しいと思います。
716	陸地に空港を作るのは、時間と土地がぼう大にかかる。様々な問題があるのは同じなので、飛行艇が良いと思う。
717	観光客の受入人数に制限を設けるなど小笠原の良さが守られるよう配慮が必要。夜間の空港施設の照明を落として光害のない島であり続けなければならない。内地や他の島にはない強みにしてゆくべきだ。
718	便数の制限、機体の大きさの制限等。
719	島に住んでいる人用に（観光目的ではなく）。生活に密着した足として必要だ思います。（例えば2～3日で済む用事であればとても便利）
720	森林を破壊しない。燃料コストが安くなる方法が必要。

航空路アンケート集計表

	意見
721	飛行機の運航、運賃に関して村民が係われるしくみが必要だ。
722	小笠原の貴重な自然をできるだけこわされないようにして欲しい。
723	仕事でよく東京に行くから。身の検査。
724	小さい島なので十分に環境に配慮して欲しい。
725	今の村町の元では不安・不信がある。
726	自然への影響が最小限に抑えられるもの。抑えられなければ航空路はいらない。
727	自然を壊さない。今より悪化しないと条件つきで。
728	自然環境への配慮。
729	自然環境を維持していく為の罰金を含めた厳しい規則など。
730	現おがさわら丸の運賃と同等にする。
731	自然の保護を第一に考慮して建設して欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
733	自然を壊さない。
734	騒音問題の解消。建設場所の再検討。
735	環境を壊さない事。50年後、100年後のスパンで考える事。
736	新しいタイプの航空路（低そう音、STOLなど）。
737	豊かな自然を壊さないで欲しい。ゴミなどの問題。航空料金が高すぎると困る。街など改善。
738	毎日飛んでいる事。料金が安い事です。
739	開設後のビジョンを早急に村民全員に知らせる。法を変えてでも飛行艇を考える。
740	TSLがダメになってから航空路の事ばかり言っていますが、もっと身近な事で解決しなければならない事が多いのではないのでしょうか？飛行機があれば村民も観光客も良いとは思いますが、他の問題をすべてクリアにしてからが良いと思います。今までなかったんだから無理に進めなくてもいいのでは・・・。
741	焼場、松浜その他サーフィン（波乗り）できる場所を航空路建設により潰さないで欲しい。
742	日本で一高い物価を何とかして欲しい。航空路が出来ても物価が今のままならいらない。
743	早急な開設。なんだかんだ遅すぎる。決定し早く作って欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
746	どう考えてもエコツーリズムに反している。イルカやクジラ、固有動植物に影響がないことがわかってから、予算をかけてすすめていって欲しい。TSLの二の舞は勘弁。
747	航空路がなくても生活できる。子どもたちに自然を残したい。
748	TSLで大失態しといてまだ信用がおありだと思いですか？
749	小さな島に航空路を作り、自然が壊れていくのは目に見えている事。観光業、漁業、農業に影響も出てくると思う。今のままの自然な島暮らしを続けていきたいから。
750	島の自然（観光源）を守るため、安易に来島できないすばらしさがあるので。
751	小笠原の自然を本当に守ろうとするなら航空は必要ないと思います。人が増えれば必ず自然は壊れると思うし、人が増えれば犯罪も増えると思う。今までも航空が欲しいと言い続けてきても、なくてもみなさん工夫して島で生活してきたし、空港を作るのにも自然をこわさないと作れないのだし。でも実際私も小さな子供がいるので、長い時間船に乗っているのはとても大変で航空があったらと思います。そう思っている間に子供は大きくなっていきますので大変なのは4才ぐらいまでなので。航空を作るより、25時間半かけてまで来たい自然を守ったほうが良いと思います。人が増えれば必ずゴミが増え、この大切な小笠原の自然が少しずつこわれてしまうと思います。私は犯罪が少なく平和でのんびりした小笠原が大好きです。
752	世界遺産後の航空路開設となれば、内地の大手がやってきてリゾート化してしまう。屋久島のように自然をメチャクチャにして欲しくない。今のままで十分。内地への依存を減らし、自給できる力強い島にしていきたい。また、このアンケートは受けて終わりではなく、きちんと結果と全意見を村民に報告してほしい。内地なら難しいが、2500人の小笠原なら不可能ではない。アクセスや郵便が便利に安くなっていけばいく程、島は自立できなく、持続可能ではなくなっていく。本当の地域の自立を考え、実践していく時だと思います。
753	小笠原の自然環境に手を加える大きな過失で後悔することはわかっている。船便で十分。もし交通路として便利性を考えるなら船便を小型にしても2便にする程度でよい。小笠原は不便な所に良い所を見つけることを考えるべき1000kmを生かしていこう。内地への医療を受けるのに飛行機も乗れない人もいます。船というものをうまく整備し、弱者にもやさしい乗りものにサービス、ケアを充実したらよいでしょう。そのための補助を海運におしませず立派な船便にほしい。村や都のやっていることに全くよいイメージはありません。公務員はこの程度でしょうか。このアンケート結果をきちんと広報にのせて下さい。少しでも誠意があるのなら。

航空路アンケート集計表

	意見
754	現状で得に不便でない。
755	今までなくて平気でしたので。自然はかいも心配です。バランスがとれてて今のままでいいです。
756	騒音、自然環境や景観が大きく変わってしまう。
757	うるさい、さわがしい。
758	いらない。
759	なくても暮らして行ける。
760	せっかく静かな所に住んでいるのに騒音は困る。環境破壊になる。
761	船の旅もよいと思うから。内地ではいそがしい所が多いですからたまにはゆっくりとした時間が必要。
762	不要だから。
763	船が快適であれば必要ない。
764	環境破壊、騒音等。船便の充実を！

航空路アンケート集計表

	意見
765	「毎日のアクセス」ならTSLで確保できたはず。なぜ、また地面を削って空港を作る必要があるのか。説明会で機種が「ボンバルディアのDHC8」他、と聞いたがあんなに事故の多い飛行機が毎日自分の近くで離着陸するののかと思うと怖い。
766	空港建設には多くの税金が必要で、多くの自然を破壊する恐れがある。民間航空会社が赤字でも航空路を維持するとも思えない。
767	今ちゃんと生活出来ているから。便利だとは思いますが、空港出来たらこの島にわざわざ住んだ意味がない。
768	一般の飛行機会社でさえ燃料費高騰で運賃値上げ等、運営が大変で、しかもこれからの世の中の流れとしても、全然エコな乗り物ではない。この不便さが小笠原の商品価値だと思う。
769	航空路開設による環境破壊（飛行場建設のみならず、その後に予想される観光客増加による2次的なものを含む）は結果的に、小笠原島民に決してプラスにはならないと思うから。
770	世界遺産の候補となるくらい自然豊かな島であるから、この自然を後世に残していくためには飛行機は必要ない。生活していくために少しの不自由はガマンすべきで、飛行機ができて島の自然が壊れてしまう方が心配。不自由でも、この島に住みたい人が住めばよい。船を充実させていく方が小笠原のためには良い事だと思う。
771	おがさわら丸で十分だと思う。
772	今まで航空路なしでも私達は生きていくから。このアンケートは『村民合意を得る為』でありながら、一方ではそれ以前から『返還以来の悲願』とも前提していてなんか変だと思う。まるで航空路の開設は『いずれ当然』という意識の中で計画している印象をうけます。 航空路を開設するなら、ぜひ飛行艇を利用して欲しい。現行の自衛隊による輸送体制で、特に大規模建設が必要だと思えない。自然に対しても、現行に最も近い状態を保てるはずだ。 今回のアンケートで、私は必要でない立場だが、しかしながら『条件があれば必要』という選択も作って欲しかった。
773	現在の小笠原の良さはアクセスの悪さに守られている面が大きい。開発がスローになり自然が守られたり、鳥インフルエンザ等の感染症も入りにくくなり、島民の健康も守られ、特に内地の忙しい生活のリズムから守られている。また、地球温暖化に対してこれ以上の開発は考えにくい。石油資源の減少および高騰等も考え合わせると、飛行場を整備したが飛行機が飛ばないと言った事も起こりかねない状況にある。島民の意見がどうしても欲しいのであれば、民間用の飛行艇が開発されるまで待つのがもっといい選択ではないかと思います。

航空路アンケート集計表

	意見
774	自然や地形などが必ず破壊されていくから。
775	必要でないこと。
776	空港ができれば観光客を収容するために、ホテル等の大型宿泊施設が必要になり自然が減少する。
777	小笠原の自然環境、治安等が悪化する事が予想されるからです。飛行場建設における環境破壊も考えられます。今のままで不便を感じる事はありません。航空路の必要性を全く感じません。絶対反対です。
778	自然に良くない。
779	今まで40年近く航空路のない生活をしてきて、大きな不自由を感じなかった。莫大な税金を使ったTSLの顛末はなぜ村民に知らされないのか。誰が責任を取るのか。
780	小笠原は1000km離れ、簡単に行き来できないところが魅力だと思う。航空路を開設し、飛行機をとばすことで損害になる部分がないか疑問である。利便性が高まるのは嬉しい。
782	ごめんなさい。本当にわからない。とても私にはムズカシイ…。
783	村民の負担と予算の均衡性から。
784	航空路の飛行場建設で難しい問題がたくさんあるから。
785	航空路が開設されれば便利にはなると思いますが、島が変わってしまうようで不安です。

航空路アンケート集計表

	意見
786	具体的な内容がわからない。この小さい島に本当に必要か？環境が心配になります。内容しだいが必要です。
787	飛行場を一度作ってしまえば、もう後には戻せない。得るもの失うもの比べて答えが出ません。
788	あるにこしたことはないと思うが、マイナス部分ももちろん出てくると思う。犯罪が増えたり、ゴミが増えたり。でもきつと便利になるのでしょうか。
789	中途半端な空路を作るならいらないと思いますが、目先の事だけでなく、必要な物であれば必要とされる空路を作って欲しい。作ってみたものの…という事にならないようにしたい。
790	救急医療の面や産婦さんの事を考えれば必要を感じることもあるが、観光客の事など考えると環境面が心配…。普通の生活をするのにとても困っているのかと考えれば、さほど…と思うこともあります。転勤で数年しかいない我が家では、必要とも必要なしとも安易に言うてはいけない気がした。
791	航空路は便利だけど、やっぱり自然環境のことが気になる。自然と変に観光地化されていないところが売りなのに、多少の影響は受けると思う。あと、私のようにいつか内地に帰る人間ではなく、ちゃんと小笠原に永住していこうと思っている人たちが決めたほうがいいと思い「わからない」にした。
792	採算がとれる料金設定。1日の本数。事故等の対処方法など何もわからない状態で必要とか必要でないとは考えられない。
793	いろいろな条件・状況があると思うのでわからない。
794	プロセスを読んだ限り、まだ具体的な事が決まっていない様なので解答出来ません。

航空路アンケート集計表

意見	
795	<p>航空路の開設が、船便の乗客数の減少を招く事が予想され、海運会社の撤退につながって行くと思われる。結果的に東京までの運賃の上昇となり、島民の利益となるのか、疑問に感じている。身内の冠婚葬祭や病気治療のために空の便を利用すれば便利だと思いますが、それだけで感情論を重視するべきではないと思います。</p> <p>今小笠原諸島は自然遺産として登録されることを目指していて、それをアピールし、自然を活用した観光を軌道にのせてきていると思われませんが、屋久島や沖縄に比べ、あまりにも島の規模や文化的な見せ場が少なく、長期的な客足の確保には、疑問を感じています。島民の利用だけで、採算がとれるわけでもなく、将来的にも採算性の計算・計画の提示が外部になされていない現状で、航空会社が参入して来るとは思われません。滑走路だけ作ってあとは行きまかせの様な印象を受けます。</p> <p>赤字分は島民負担にならないのか、安い船便も従来通り利用できるのか。航空会社が、もしも撤退した場合、廃墟と化した滑走路はマイナスイメージとなって観光客の減少を招きはしないのか、など、素人目にも心配な島の状況が多くあります。高速艇の計画が頓挫した時、新聞に採算性のない計画との評価が載っていました。今度もそうならない様、希望します。</p>
796	<p>自然との共生です。まずこのアンケートの設問に疑問を感じます。もっとまじめに取り組んで欲しい。</p>
797	<p>緊急を要する時使いたいと思うが、緊急な時以外はおがさわら丸で充分だと思うので、必要かどうかわからない。</p>
798	<p>航空路に関する村民アンケートでは、意見を公平に聞く立場の村役場が意識的に文面を「必要である」「不可欠である」と誘導した様で見苦しい。比れはアンケートではない。比れはアンケートでは無い。比の意見が黙殺されない事をねがいます。</p>
799	<p>必要か必要でないか考へてもわからない。私には難しい問題です。</p>

航空路アンケート集計表

意見	
800	<p>現在すでにある硫黄島基地の民間併用など、まだ空港建設以外の方法についても考慮、議論されてしかるべきでは。多額の費用を投じて州崎の地形を変え、海を埋め立てて空港を造ったとして、今後、子供達、孫達の代までの長期的な視点で見て、はたして採算の合うものなのでしょうか。運営面での見通しはどうなっているのでしょうか。先日の説明会では「何も決まっていない、しかし合意を」と言われている様にしか思えません。村として巨額の税金を使い、これまで長年に亘り色々調査してきたのなら、もう少し満足な説明がされていいはずだと思います。</p> <p>そもそも、なるべく自然をこわさぬよう～というわりに、州崎に建設をした際の遠響について、調査は本当にされたのでしょうか？一度こわしてしまった自然生態系は元に戻すのにどれだけの年月がかかることか…。そこに手を入れようとしているかぎり、もっと長期的な展望で（目先の利益だけでなく！）きちんとした調査なり本当に飛行艇での可能性はないのか e t c.</p> <p>合意以前の議論をするべきと考えます。ちなみに、現在の村の進め方を見るかぎりには航空路開設については考える余地あれど、空港の建設については断固反対の立場であります。</p>
801	<p>情報公開が不十分だったから。</p>
802	<p>信用できないから。</p>
803	<p>なぜ？今までの行政は何をしてきたのですか？40年かかってもできなかった事がどうして今ならできるのですか？何よりもTSLはどうなったのですか？ただ我々血税のムダづかいで終わるのですか？顛末、責任はどうなのですか？村民は知らされなくていいの？</p>
804	<p>高齢の為、自分が開設できても乗れる・使用できると思ってないから。</p>
808	<p>人の出入りが激しくなればどうしても環境的には荒れてしまうが、生活している立場としてはあればやはり便利だろうから。</p>
810	<p>飛行艇でも良いから早く。すでにおそすぎる。都知事は地方に金をまわす様ですが小笠原には使えないのか。</p>
811	<p>飛行機が行き来する事により、島での生活が安心して居られます。緊急を要する時も短時間で東京の大病院に行く事が出来、毎日の島での生活が安心して出来ます。又その他の生活のあらゆる面で大きく改善されます。その様な事から人口増加につながります。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
812	病院での専門的検査、治療が良くなる事を希望します。私自身、糖尿病であるからです。緊急を要する時も安心して行ける事。
813	自然との共生。
814	1日でも早く開設してほしい。運賃は少しでも安くして欲しい。
816	事故の無いよう安全確保は徹底して欲しい。
817	母島の人達にも1日の座席の確保。
818	最後までしっかりやってください。
819	必ず飛んで欲しい。
820	自然環境。
821	自然との共生。
822	生活の中での利用においての、使い易い価格や便数。
824	船ものこして欲しいです。住民優先にして欲しいです。観光客の人数は制限して欲しいです。自然が汚れない程度に。

航空路アンケート集計表

	意見
825	実現することを願っている。
826	環境を守りながら、観光客を入れすぎず島のことを考えて欲しい。
827	作って欲しい。
828	料金は多少高くなっても仕方がないが、予定が変わることは困ります。強い風でも影響がないようでない不安です。おがさわら丸は平行して運航して欲しい。
829	自然環境との調和を考えて欲しい。
830	小笠原経済発展の為。村民生活の利便性の為。航空路の開設は1日でも早くスケジュール化して欲しい。
831	開設後も、その先も、あまり自然環境にさしつかえのない場所で。
832	父母間のははじま丸の増便。
833	父母間のははじま丸便の回数。

航空路アンケート集計表

意見	
834	<p>環境破壊を最小限にするための情報公開、協議、住民コンセンサスが必要。例えば、小海海岸の海流が変わり、白砂ができなくなってしまうようなことがあっては絶対ならない。住民とのコンセンサスが重要と30年目にやっと気がついたのにもかかわらず、説明会で、前回までに言われていた候補地がダメと言われている説明はあったがどのデータを理由に判断したのか、そのデータの開示もないままの説明で終わっている。</p> <p>そのデータが本当に正確ものなのかの検証すらできないで、住民を納得させるのではなく、説き伏せようとしているいとしか感じられない。住民コンセンサスを本当に実施し、納得できるものにして欲しい。必要でないと言う人を説得させられるデータで、きちんと納得していただいた上ではじめて村民合意がある。</p>
835	<p>島民優先にして欲しい。</p>
836	<p>離島というものは、不都合と思われる様な生活を強いられるものです。それもまた離島の良い所です。。</p>
837	<p>40年近くたつのに出来ないから。</p>
838	<p>観光・自然を売りにしている小笠原が、自然を破壊す行為をするのはいかなものか。固有種等、現在でも失われつつあるのに、これ以上の破壊や人の受け入れは方法を考えないと危ない。不便である事、それを享受しなければならないのが小笠原であると考えます。在来島民の方を始め、高齢者の方や様々なケースで航空路があれば「多少は」便利になるのはわかります。が、「小笠原のアイデンティティ」を無視してまで作る必要のあるものだとは思えません。</p> <p>今回のアンケートは「航空路の確保が必要不可欠」というスタンスとのことですが恣意的な文章でメリットのみを説くやり方は正しいでしょうか？アンケートによって村民の意志を汲む姿勢は素晴らしいですが、これだけ誘導的だと疑問を感じます。</p>
839	<p>TSLのように、造って見たが燃料が高く飛ばせません。もしくは運賃が高くてなかなか乗れません。という可能性が考えられる。せつかく出来てもなかなか乗りにくいというくらいならなくてもいいと思う。航空路開設は住民の生活の向上ではあるが、造り損になるくらいなら今まで住民が生活できているから必要ないと思う。</p>
840	<p>どうせできないであろう。</p>
841	<p>本当に自分達が乗りたい時に乗れるようお願いしたいです。必要性を感じたことがないので、今はわからないと回答します。金銭面で大変とわかりますが、病院の方が先と感じます。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
842	急用などで渡航時間が短縮され安心や安全を確保するため必要です。
843	父島と母島の交通アクセス。今年はずじめて八丈⇄羽田間の飛行機に乗った。本土にゆくたびに八丈のおじさんの所へと思いながら14年がすぎた。今年、小笠原へ帰る日もせまったなかで、航空券が取れおじさんと家族にやっと八丈で会う事が出来た。飛行機はすごい。
844	1日も早く開設して欲しい。
845	どうしてこんなにいろいろな方法（アンケート、説明会）でお金のかけるのか。
847	こんなアンケート等に税金を使うな！金、使いすぎ！
848	父母間のアクセスの増便。
849	理由などないです。あれこれ理由をつけていたら航空路なんてできない。返還されて40年近く経ち今だに空航がないのが不思議な島です。
853	私達が丈夫な内に乗れるように早くお願いいたします。
854	早く航空路を開設して欲しい。島民割引。
855	環境に合わせたもの。
859	料金が高くなるのか心配です。

航空路アンケート集計表

	意見
860	料金が高くなるのでしょうか？
861	島の特産品を置いて欲しい。
863	早期開設。
864	早く開設して欲しい。
865	島民利用者には割引などあるとかなり使いやすくなると思います。
866	環境保全。無駄な工事など。早期就航。
867	定期運航。一般的な運賃の適用。複数航空路の模索（東京、大阪他）。
868	父島洲崎地区に出きた時は、母島の島民はははしま丸で父島まで行くことになりますか。
870	父島洲崎地区にできた時は母島の島民は父島まではははしま丸で行くのですか。
871	1日でも早く開設にあたってほしい。1日2便はほしいです。

航空路アンケート集計表

意見	
875	<p>経済的にどの位の赤字まで許せるかによるけれど、金を無視した話はしたくないし、聞きたくも無い。黒字は考えられないので。希望だけなら120%航空路は欲しいです。老化で体に不調がおきた時、内地へすぐ出れるのは願ってもない事ですが、経済を無視して欲しい欲しいだけで、はたして良いのだろうかと思ってしまいます。</p> <p>旅行客を増やせば良いだろうとは思いますが、どの位増えるのだろうか、宿は充分か、その宿はやっていけるのか？等、専門家に種々のサンプル（モデルケース）を示してもらい、その際どの位のマイナスまで受け入れられるかを加えて、話し合われたらどうかと思っています。同じ東京都下の青ヶ島にも居た事がありますが、ヘリが運航してみたらヘリ路線の中で八丈⇄青ヶ島が常に予約が必要な位利用され本社を大島→八丈に換えたという様な話を聞きました。</p> <p>フタを開けてみないと判らない事は多々ありますが、素人が集まって夢を話し合うのも良いとは思いますが、でも経済を抜きに時間を潰したくはありません。（夢）カスピ海で使われていた旧ソ連の兵員輸送機に100人乗り位の機体を造ってもらい、木更津の港などから二見へ低空で飛ぶ。伊豆七島→ベヨネーズ、鳥島、その他の岩など、ながめながら父島へというのが私の夢です。</p> <p>夢は夢のままが良いという人もいますが実現したらもっと良いかも。</p>
877	環境、赤字、自然破壊の問題が解決すれば。
878	自然への配慮や料金があまり高額にならないこと。でも全てを航空路にする必要はないと思う。急ぐ人、緊急の時に対応して利用できる移動手段があればいいと思う。その他は今のおがさわら丸で十分。
879	すぐに話せない。話せば長くなる。
880	利便性だけでは困る。海外での調査をして下さい。自然環境に調和はできない。
882	旅費が高くなる。
883	航空運賃が払えない。おがさわら丸で充分だ。できれば2隻あれば良い。
886	医療が不安なので1日も早く開設してほしい。緊急な用がある時、仕事、私的な事に対してもぜひ早くほしいです。

航空路アンケート集計表

	意見
887	本土とのアクセス。経済の促進。
888	ずっと住み続ける人のことを考えてください。
889	住民の為の航空路。自然に対しての配慮。
890	環境保全。住民の足として航空路優先。
891	小笠原の自然がいままで以上に守られること。
892	本土から1000km離れてるからって空路は必要ないです。たとえば、おがさわら丸がなくなるならば必用だけど。人の出入りが多くなれば小笠原の良い所がなくなると思う。小笠原は終わりだと思う。
893	そのような大規模施設を作ってしまったら、小笠原が小笠原でなくなってしまう。
894	どちらもいい面とわるい面がある。とことん話し合っ必要かどうかを決めるべきだと思う。
895	どちらでもよい。
896	「わからない」というより、なんだかどちらでもいいです。という感じです。
897	too late乗れるようになるまで待ちきれない。

航空路アンケート集計表

	意見
898	自然も大切ですけど、自然を眺めていて食べてはゆけず生活も出来ません。少しのことは目をつむり、1日も早く飛行機を飛ばして欲しい。
901	早期実現。進展状況を細めに情報公開する。
903	住所は島において今は内地で働いているが、飛行機が飛んだら島に帰りたい。
904	年齢的に若くないので1日も早く開設して欲しい。子供達の為にも早期実現を希望します。
905	今ある自然の保存と島民の生活の保護。
906	①安全②ハイジャック防止③島民割引サービス④羽田空港発着⑤父島空港へのシャトルバス運行⑥八丈空港経由、直行便を交互に就航⑦おがまる入出港以外の日に就航⑧伊丹、名古屋、札幌、福岡空港臨時便⑨郵便局等でのチケット購入
909	救急医療、長期医療、民生、救急時の安定。
910	医療と民生安定が早くして欲しい。
911	とにかく必要です。もし自分が急患になった場合どうしますか。生活がもう少し楽になると思います。
912	円滑な運用。
913	高齢化社会をむかえている現在、地域の医療、福祉の充実を図るためにも航空路の早期開設を実現していただきたい。

航空路アンケート集計表

	意見
914	1日も早い開設。過剰輸送にならない配慮。
915	1日も早く開設に向かって働きかけて欲しい。
916	東京だけでなく九州、大阪、北海道の方にも直行で行けるようにして欲しい。
917	最低限の生活基盤（医療、下水、アクセス）が改善されるのが一番。海外へのアクセスも追々考えて欲しい。
918	飛行のスケジュールと料金設定。
919	自然を壊して欲しくない。山の方の開発が心配です。
920	歳と共に船旅は辛くなるから。
921	緊急時（身体の検査・入院（家族）・親戚の不幸等々）。
922	身体の検査、入院、親戚の不幸などに使う。
923	早期開設に向けて欲しい。
924	空港建設に当たって行政、村議、業者等の利権の争いでゴタゴタせず、村民の利便第一と考え早期着工すべし。

航空路アンケート集計表

	意見
925	「島民割引制度」「環境にやさしい空港」となるように考えて欲しい。維持費なども低く抑えられるのではないか。
926	島民割引が欲しい。島民の意見を充分に入れた賑わいのある空間（施設）になるよう考えたい。
927	①島民割引があれば良い②P Iを行うということなので、この事業をキッカケに「まちづくり」に力を入れて欲しい。③できるのであれば、設計者選定競技を実施する（学識経験者が参加して）。予算があれば、こんなことも考えていただきたいと思いました。④設計者は現地調査をする。⑤村民の色々な意見が少しでも多く反影される施設をつくっていただきたいです。⑥環境にやさしい施設であり、つくられてからの維持費も低くおさえることができる施設を考えたい。
928	安全。
929	病気になった時、短時間で診察なり入院出できる。大事なことがあった場合間に合う。職権が優せんされないことを願います。
930	自然環境に配慮し、環境への影響を最小限にする。
931	毎日はいらない。
932	硫黄島利用により、父島（母島）には小規模な空港を。
933	硫黄島の飛行場を利用する。グアム便等途中で硫黄島に寄らせて、硫黄島、父島間のアクセスを考えていく。
934	治安が悪くなることが一番の心配です。村はどのような対策を考えているのか。内地のように子供が安心してすごすことが出来ない島になっては困ります。
935	父母平等にして欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
936	小笠原には硫黄島に飛行場があるのでそれを利用すべき。飛行場整備ありきの航空路開設には大反対です。もしくは、飛行艇での航空路開設。
937	安全が確保される必要最小限の開発・設備。
938	自然との共生。自然を破壊しない。
939	小さな島だし、大きな飛行機はいらない。島民の急用時に使える手段としてあって欲しいので、例えば、硫黄島までヘリで行って、そこから小型飛行機など。毎日1便あって欲しいが、大規模な工事はしなくていいようにして欲しい。自然の方が大事。
940	観光客が今までの様に3泊4日は島に泊まっていけるようなスケジュール等。
941	航空路は島民のために作って欲しいので、島民を第一に考えて作ってもらいたいと思う。
942	ダイヤのこと。あまり行ったり来たりするのは良くないのでは。島が汚れそうなので。
943	生活路線を基本条件とする。
944	緊急時は必要。金をかけない方法を。海自、運輸省を動かして運用を管理をさせ、そこに利用させてもらう方法もあるかも。
945	緊急時必用。運賃の問題。受入体勢の問題。発想を変えて、兄島に海自又は保安庁の哨戒機の飛行場にして、民間機を入れてもらい使用する。金がかからないで飛行機を入れる事が出来るのでは。
946	乗客は平等に扱って欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
947	滑走路の短いもの。必要ないもの（飛行艇のようなもの）。
949	特別な島でなくなる気がするから。
950	生態系への不安。観光客等が増えた場合、対応不十分、不備になる可能性が高い。
952	今の母島での生活に不便を感じない。自然環境を考えると、航空路が必要とは思えない。
953	小笠原には立派な飛行場があります。それは硫黄島の飛行場です。自然を壊して、むだなお金を使って父島の飛行場を作ることはありません。国ともっと粘りのある交渉をして下さい。
954	今でいい。
955	海を汚すだけ。
956	航空路があると確かに便利にはなると思うが、それと同時に問題が沢山ありすぎると思う。飛行機の運賃も高いとみんな乗るのをひかえるだろうし、安いと採算があわないだろうし、結局、赤字になって借金がふえるだけの様な気がする。TSLの時もそうだが、税金の無駄使いになるのでは？空港が作られたことによって、今の環境より必ず悪くなると思う。何でも便利さを追求していくのは、もうやめた方がよい。もっと島らしい、環境を整えて行って欲しい。
957	空航など作るより、島にない病院を作る方が、よっぽど大切だ。
958	いったいいくらお金がかかるのか。全て税金でないのか。もしできたとしても、後の運営費も全て赤字になるのではないのか。国、都、村、全て赤字財政ではないのか。まずは我が身から。雲をつかむようないい話ばかりではなく、もっとマイナスな（赤字のこと）話もふくめた話ですすめなくてはいけないと思う。民間だったら村もつぶれていると思う。村長（村民）がもっと勉強すべきだと思う。

航空路アンケート集計表

	意見
959	今の暮らしで満足して居る。あまり内地に行く事もないし、戦前より大分良い。無理して航空路を造る事はない。
960	必要であるための決定的な理由が今は見つからないため。しかし、必要な時にすぐ出来るはずはないので。
961	人口2000人程度に数十億という税金をかけても良いのだろうか。また、開設されたとして赤字だった場合どうするのか。
962	島に住んで日が浅いので、いろいろな事を総合的に考えて判断しかねるため。
963	利便性の考えれば、確かに必要だと思うが、今の小笠原の環境を守るためには、必ずしも航空路は必要とは思わない。
964	開設について具体的内容が明確でないので回答のしようがない。
965	不自由を承知で島に来たので。自然を壊して赤字になるならいい方がいい。小笠原丸が2隻で行ったり来たりで十分だと思う。
966	具体的な話となっていない。例えば洲崎をうめたてる事によるデメリットは大きいですが、メリットばかりの説明では自然への影響を考えると「必要」とは思えない。村が無理やり「合意」させようとしている感じがして、かえって賛同にためらう。村がもっと真摯な具体的な調査等しないと、判断できないのが正直な意見。崩した環境を元に戻すことは難しいので、デメリットをちゃんと島民に説明すべき。
967	①滑走路が短いと思うので離着陸の安全確保。②少数の乗員になると思うので、島民を優先してほしい。③早々の開港を望みます。調査のみで終わらないように。
968	何かにつけて不便。
969	自然環境への影響を最小限に抑えて欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
970	騒音を最小限に、自然保護
971	急な病人の搬送や物質の運搬等に利用価値は大きいと思います。また、小笠原が皆に身近な存在になってもらいたい。
972	1日も早い開設。
973	まず、1日も早く開設。
974	1日の便数。安全性。運賃。
975	二度と白紙撤回は無いようにして欲しい。島に長く暮らしている人程、航空路を熱望している。ある程度の自然破壊はやむを得ない。1日も早く開設を。
976	1日も早く開設して欲しい。いたずらに引きのばす事はやめて欲しい。
977	自然に対するリスクをできるだけ小さくして欲しい。
978	料金、急病や身内の不幸時等必要性を感じるが、その前に島の医療機関の設備、医師の充実を考えて欲しい（内地に行かなくても治療、出産できるように）。
979	州崎は父島で一番の好釣場になっている。焼き場海岸はサーファーが利用する所なので確保すること。
980	環境に配慮した航空路でなければ意味がないと思います（小笠原モデルと自信をもって言えるように）。騒音など居住環境が悪くならないよう配慮して欲しい。価格設定も村民が納得いくのみにして下さい。

航空路アンケート集計表

	意見
981	まだ話し合が十分なされていなく、まず空港ありきの話ができている進んでいるようだ。こんなことで世界遺産との共存がはかれるのだろうか。村民の意見、海運の意見がでつくして話し合われていないのではないか？人間の手では決して作り出すことのできない貴重な時間の集積であるこの島を、いったいどんな想いで改変していくのか。そのことに対して、後世の住んでいく人々に対して誇りをもてる行動をお願いしたい。
982	この小さな島に空港を設る許容量はない。自然と人心をこわす航空路など必要ない。貴重な固有の生態系に悪影響を及ぼし、世界の批判を浴びるのはまっぴらごめんだ。生活に全く不便を感じていない。航空路絶対反対。
983	島の面積に対して航空路の建設による自然へのダメージが大きすぎる。TSLが利用できれば今よりもっと利便性は良くなると思う。飛行機に乗りたければ、硫黄島の滑走路を利用するようにすればよいと思う。絶対反対します。
984	今の定期船で充分です。
985	生活の上で、今のところ大きな不便は感じないし、小笠原にとってこれ以上人の出入りが多くなるのが、良いこととはあまりおもえないため。急患などのためには、便利なものがあればいいとは思うが。
986	現状で満足している。
987	自然の確保。
988	船で十分である。東京と同じ生活はいらぬ。人がたくさん来ると生活が悪くなる。海がよごれる。島に病院と老人ホームを作った方がよい。そんなに1年に何回も内地に行かないので飛行機はいらぬ。どうせ高いので飛行機に乗らないと思う。役人ばかり便利になるだけ。
989	高速船が走らない（油が高い）のに、飛行機は不可能。お金のムダ。その分福祉や病院に使った方がよい。利便性は不要。必要なら内地へ引越すればよい。航空路のない村が豊かな村である。せかせかしないのんびり自然がいっぱい。それが豊かということです。
994	航空を考える前に、作ってしまった高速船をムダにしないようにする方法へお金を使って欲しい。また、エコを考えゴミの分別を内地のようにし、リサイクル（島内で）できるような施設や設備を整えてもらいたい。航空路の運賃が気になります。みんなに実用的な値段になるのでしょうか。一部の人だけしか使えない料金設定なら、本当に必要なのか分かりません。
995	船での生活に慣れてしまい、さほど不自由していない。どちらでもいい。

航空路アンケート集計表

	意見
996	この不景気の時期に開設問題はとても無理な事だと思います。
997	30余年あまり運動したのに何の進歩もなかった。だから難しいと思います。税金の無駄使いだと思います。
1000	運賃割引はやめて利用者は同一視したほうが良いと思う。こういったものが自立出来ない理由だと思う。
1001	自然にやさしく。
1002	できるだけ早く開設してほしい。内地との間を1日1往復くらいの頻度で飛ばして欲しい。いずれは物資の運搬などもして欲しい。
1003	自然との調和。
1004	早期開設。
1006	渡航費用の低廉化。利用者に見合った便数の確保（島民本体の席数確保）。物価の引き下げ。安全、定時運航。地元宿泊施設の安定供給、便乗値上げの防止。海路も維持、確保のこと。
1007	費用に見合う観光サービスを与えられるか。船便の現状維持。環境保全に万全をつくる。
1010	無理だと思うけど、必要性は感じている。
1011	自然が壊されないように。

航空路アンケート集計表

	意見
1012	目的の具体的な所が見えない…。軽減されると言っているだけで解りづらい。
1013	金をもっと大切に必要ところに使え。
1014	便利になることはいいが、自然が守られるか心配。
1016	滑走路の集水、貯留施設を整備、水道水源として活用する。
1018	<p>特に洲崎を考える場合小港海岸、コペペ海岸の環境の変化の無いよう留意すること。都に対して作れる自信があるかと問いつめて議会も行政当局も都の担当者と大いに議論すべきである。硫黄島を利用し伊豆七島（新島）へ飛行しているセスナを父母島へ運行することを考えるべきである。</p> <p>羽田空港が数年後枠が増し、グアムサイパン便の数便を硫黄島に途中帰港させ、小笠原諸島を外国よりの入口として特区を設定し沖縄並みの制度を創る。遺骨収集のみでの考えが貧困すぎる。沖縄はいつも防衛省と政治的にも住民運動からも争いばかりで。小笠原村と防衛省は融和の中での行政の見本をつくることを国に対して働きかけよ。</p> <p>東京都の担当者等に村としての空港整備論「具体的村の施策」を積極的に行ってゆくこと。そのことについてアンケートばかりでなく島民の考えをもっととりあげるべきである。八丈島からセスナで羽田まで飛んだのが、後の大型機につながっていることは皆知っている。東京都の担当者に対しアンケートはこれを最後にせよと声を大にして村長等は伝えて欲しい。</p> <p>都に言われたからと何でもアンケートではなさないのが私の考えである。何故今まで空港がダメだったかを詳しく検証してゆくと今考えられるボンバルディアも不可となるように私は考えている。</p>
1019	可能な限り運賃を抑えて欲しい（年に何度か利用出来るように）。
1020	時間の短縮（医療とか）。
1022	緊急時や内地との時間短縮のため（交通便）。

航空路アンケート集計表

	意見
1023	自然環境との調和。
1024	安全な航空路の開設（勿論海路船便も必要です）。
1025	運賃。
1026	運賃。
1028	自然環境との共生。
1029	早期開設が望ましいと思う。できれば格安運賃で。
1030	空港等建設にあたり、建設地周辺の環境について。
1032	毎日2便の確保を。
1034	急患の搬送は自衛隊の仕事ではないと思います。観光にもメリットがあると思います。
1036	午前1便、午後1便の便行。
1037	急用等出来た時、いつでも乗れる様な当日利用とか考えて欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
1038	自然を可能な限り壊さない。必要最小限な設備とし華美にかざらない。土産店不要。一日何便にするか分からないが、一便のみの場合、朝に東京発、夕刻に小笠原発とし、時間を有効に使えるようにする。
1040	とにかく早く。
1042	航空路の利用により観光客の増加を図り、観光地として1本化に務める事。現在の地は此の方針以外には村の経済上昇は有り得ない。
1043	わかりません。
1044	あまり大きくなくて良いので、1日1便。料金もおがさわら丸代位になってくれれば良いです。
1045	大きなジャンボジェット機ではなく、小さなもので自然も残して欲しい。1日1便は就航して欲しい。
1046	利便性の向上。

航空路アンケート集計表

意見	
1049	<p>以前、短期のバイトでこの島に来ていた頃の私であれば、このアンケートにたいして” 必要ない” に丸をつけていたかもしれませんが。それは、この島のゆったりとした時間や、おが丸の見送りのようにすばらしい習慣が、航空路が出来ることでなくなってしまうのではないかと考えていたからです。でも、住民票をうつし、長くこの島にしようと考えている今の自分としては、日常の足としての航空路ではないとしても、なにかあった時に利用できる航空路があって欲しいと思っています。</p> <p>それは、この島に長くいる人であれば誰でも感じた事があるような、内地にいる大切な人になにかあった時にどうしよう。とか、ここでは治療出来ない病気になったら、島を離れるしかないのか、とかそういう不安によるものです。きっと、すでに帰れない事に対する覚悟が出来ている人も多いただろうし、この島の時間の流れとか自然を守りたいから必要ないと思っている人もいただろうけれど、実際そういう不安を我慢してしまっている人、過去に我慢しなければならなかった人がどれだけ多いのか、島に長くいればいるほど感じます。</p> <p>” 離島なんだから我慢しなければならない” では、この島は人の出入りが激しいまま変わらないのではないかと思います。少し高くても乗れる人数が少なくてもいいので、おが丸の他に選択肢があれば、いくらか気持ちが楽です。親の死に目にあえない事を覚悟しなければ生活していけないような島であれば、私も嫌でも島を出る決断をしなければいけなくなるかもしれないと思うことがあります。逆にこの島で生まれて、この島で死ねない人がいるのも悲しいことです。</p> <p>観光力のアップというより、島に今もこれからも住む人の為に、航空路という選択を作っていただきたいです。</p>
1050	<p>一日も早い航空路開設を願っている。そして、村の自立発展に大きく前進出来る様、ぜひ観光客の倍増を実現出来る様頑張っ欲しい。</p>
1051	<p>観光客ではなく、村民のための必要最低限の空路。</p>
1052	<p>島の良さが壊される事のない上で最低限必要な航空路が欲しい。</p>
1053	<p>なるべく自然を壊さないような、洲崎を最大限活用するような発想でお願いしたい。そして航空ができたあかつきには新規事業はできるだけ従来の島民が優先されるようご配慮いただきたい。</p>
1055	<p>小笠原の自然が保てる人数でなければと思う。</p>
1056	<p>料金を安く。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
1057	おがさわら丸より安い値段である事。海外に行けると嬉しい。
1058	安い事（工事、運賃）。
1059	緊急用に飛行艇、ヘリ以外の飛行機が離発着できる程度の規模で良い。ジャンボジェットが毎日飛んで沢山の人が出入りするような空港はいらない。
1060	自然との共存と飛行機が飛ぶことによる環境の変化が心配である。たとえば人口の増加、観光客の増に共なう、水、ゴミ等の問題。
1061	民家上空を飛ばない。駐車場を多く。
1062	飛行場の建設ではなく、飛行艇の案をもっと考えて欲しい。島民からは飛行艇案が多いのに、まるで無視されている感じがする。「それではどこももうからない」という事情はわかるが「自然環境に調和したモデル」だと言うなら、他でやっていないことも挑戦する価値は充分にある。観光客のリピーターも「飛行場は作らないで欲しい」という意見が多い。航空路の開設は「島民の生活」「自然環境」を守るためのものであって、一部の事業が金もうけをするためのものでは決してない。という姿勢を見せて欲しい。
1063	自然環境への配慮。騒音。航空運賃。1日の便数・人数等。
1064	自然を崩さないこと。観光客のモラル、マナーを徹底させること。観光客が自然を崩さないこと。
1065	①1日1往復以上。②運賃はおがさわら丸2等より安く。
1066	環境が守られる。
1067	島民にとっては必要だが、航空路ができたことで観光客などが増え島の自然が壊れるようでは意味がないと思う。

航空路アンケート集計表

	意見
1068	自然への影響を極力おさえる事。出来る限り無駄を省く事。あくまで島民の足の為である事。
1069	空港建設における自然への悪影響を最低限に抑えて欲しい。
1070	離発着時の音をおさえることができるのか。
1071	自然へ配慮。低料金の設定。
1072	私共の会社は製塩業をやっていて、現在洲崎から海水を吸んでいる。代替地を準備してからにして欲しい。
1073	我社では洲崎海岸から海水を採取し製塩業をしている。代替地を整備してからにして頂きます。
1074	場所、現在の洲崎案では空港しかない島という印象になってしまうのでは。
1076	航空路開設より先に、風力発電や太陽電力などで小笠原が自分達の力で自立する事にお金をかけた方が良いと思う。
1077	不要となった時に、二度と建設のために壊した自然は戻らないので。
1078	自然破壊・犯罪が増える。
1079	父島で生まれ育ったが無くて困った事がない。というより、無い事の方がこの島では自然であると考え。人間のエゴで便利さを追求し壊して壊して来たものが今までも多大であった。航空路が出来たらもっと壊されるのは明らか。飛行機が無くて嫌なら小笠原に行なければよい。

航空路アンケート集計表

意見	
1080	<p>自然環境が空港建設によって破壊され、空港開設後も観光客が多くなる事により、外来種の侵入の危険が増え、固有種に悪影響が大きい。小笠原の一番大切な自然にダメージをあたえてまで空港を作る必要はない。</p>
1081	<p>静かで平和な暮らしも、貴重な自然環境も破壊されたくない。今年ビジターCでレッドデータブック植物分野の編集作業、研究をされている方が話しておられました。貴重な植物の減少原因は、小笠原ではヤギ食害や台風だが、奄美大島や伊豆七島では「園芸採取」とのことです。</p> <p>航空路が出来て、滞在日数を短くすることが出来れば、悪意を持った業者が山程やってきます。防犯のためには本気で立入禁止区域を見張らなければいけません。環境に負荷の少ない空港なら作ってもいいだろうというのは、何も分かっていない、考えたくない人達のいうことです。</p> <p>どうしても空港をつくるというなら、それが20年後30年後のもっと航空技術が進歩するまで待つてからにして欲しいです。「全島民の悲願」という言葉は使わないで下さい。「空港はいらない」という島民を無視しないで下さい。</p>
1082	<p>小笠原の良さは、航空路が無い静かな自然豊かな島であること。全て内地と同じものを求めることはまちがっていると思います。</p>
1083	<p>たとえ洲崎であっても、赤水の流出などさまざまな自然への影響があると思う。又戦時中でも気流等の影響で実用的でなかったと聞く。TSLの二の舞はいやです。</p>
1084	<p>船しかないこの島に移り住んだのであれば、急な冠婚葬祭にかんしては、ほとんどあきらめて来ているのではないのでしょうか。なんでこの島に住んでいるのか…。この自然、25時間かけてでも来る価値のものがあるからではないですか？子供を育てていくにもこの大自然がとても助けになっていると思います。その自然を壊してまで観光客をたくさん呼びたいのですか？自然破壊、地球温暖化問題などがさわがれているのにそれでもまだ”もうけ”のために自然を壊すのか…理解できません。</p> <p>自然破壊を最小限にして航空路を作ったとしても、10年後、15年後、もしくはもっと早くにでもジワジワと人間のささいな事で自然はこわれていってしまうんです。自然がこわれたら観光客も来なくなりますよね。もし、島に住んでいる人、子供や老人の方、観光客が病気や事故にあった場合の緊急搬送、それをもっと早く、上手にできたらいいと思う。</p> <p>島で急患用のへりを持つとかできないのか？きつとこういう意見はもうとっくにしているのかもしれないけれども、今使えるものを有効利用する方をもっともって考えたほうがいいと思う。便利性だけを考えた航空路の開設は全く必要ではないです。便利なものをもとめているのであれば内地に住んでいればいいのです！</p> <p>昔からの観光客（リピーター）からもこんな事をききました。「心ない観光客が増えている。」「昔の方がよかったよ。」人間は便利なものがなくなると生きていけません。人間は自然がなくなったら死んでしまいます。</p>

航空路アンケート集計表

意見	
1085	豊かな生活の意味するところは、時代と共に変わっていくと思います。10年後により世界に誇れるのは、海に突き出た飛行場ではないと思います。
1087	自然保護の必要性。
1088	船便を増便した方が有意義では。
1089	自然環境に調和してやっていくのは不可能だと思うから。
1090	現況で充分生活できているから。
1092	どちらでも良い。あれば使うこともあるかもしれないし…。
1093	船旅に慣れてしまっていて、今さら飛行機が必要だと感じられない。船が2つあったら良いなと思っている。必要だと思っている人も居る事も分かるのと、環境を破壊してまで本当に必要なのかギモンに感じている。。
1094	今以上の自然破壊は望みません。航空路が開設され上京の時間が短縮され便利になる事は良いことだと思うが、航空路が開設されるとおがさわら丸の便数が減ることになるとも考えられます。今よりおがさわら丸の便数が減ると日々の生活が不便になる事は確実です。貨物の輸送は今のレベルのまま航空路の開設をできるのですか。もしできないのなら航空路は必要ありません。
1095	個人的に必要性を感じたことがない。航空キの規模にもよるとは思いますが、これ以上の人口（観光客含め）の増加や、環境の破壊が、島にとって良い事（世界遺産登録を目指すなどの）を生むとは思えない（航空路の開設に矛盾を感じる。）。そもそも、こんな小さな島にそんなキャパがない。（人間の受け入れ態勢・特別地域の保護など。）なかなか来られない土地といふ事で、ギリギリの自然が守られているのではないのか？村民の多くは「どーせまた出来ないよ。」と「何を今さら。」と思っていると思う。調査等でバク大な金を使ってきたことにいかりを覚える。村民の意思統一なんて一番初めに行うべきの事。それなくしては開設されたとしても、小笠原の宝物は壊れてゆくばかりだと思う。外からのモノを頼るより、自給自足の方向へ指導、農地の貸出しなどが重要と思う。
1096	特に今の生活で必要とは思っていない。交通の便がよくなると観光客の流れが多くなり、犯罪などが心配です。ただ、よりよい生活のためには必要だと感じるので、今の時点ではわかりません。

航空路アンケート集計表

	意見
1097	不便は小笠原の魅力でもあると思うが、航空路があれば便利だと思うし…。今自分がさほど航空路を必要としないので。
1098	便利にはなるが自然が破壊される。
1100	転勤できているのでわかりません。
1101	おがさわら丸と同じくらいの値段で。
1102	自然保護のことも考えて。値段もおがさわら丸並みの料金にして欲しい。
1103	いかに今の生活が不便か。毎日出る事が条件。値もあまりに高いと困る。船の今のねだんで十分高すぎる。
1104	島民利用時の補助等。父島～母島間のヘリコプター等の営業について。一日二往復確保できるのか？午前1便、午後1便。ははじま丸の運行時間等の見直し。
1105	自然保護。
1106	早く開設してください。
1107	音をどうやって小さくするか。
1108	島民の生活に悪影響がない事。自然が損なわれない事。

航空路アンケート集計表

	意見
1109	自然破壊をしない。
1110	自然を破壊しないような配慮を最大限にすること。東洋のガラパゴスと言われる由縁には、孤島であり独自の進化をした動植物がいるからである。最近では外来種が増えてきてしまっているが、これ以上増えるようでは小笠原の魅力がなくなってしまうと思う。航空路ができ、多少観光客が増えたとしても、一時的なもので、海だけだったら観光客も沖縄に行くだろう。大自然を失う事のないようにしつつ、島民が暮らしやすいよう努力して欲しい。25時間+ははじま丸では、親の死に目に会えなかった人もいると聞く。将来的には航空路はできて欲しい。
1111	自然を大切にしたい。
1112	飛行機などを飛ばす前に、他に村にやってもらわなければならない仕事はすでに沢山あります。村民の今日の生活をもっとよく見つめて下さい。
1113	ろくでもない人がくるから。ゴミもふえるし人もふえるから。
1114	飛行機が飛ぶようになって、小笠原の将来が明るくなるとは言えないでしょう。村は村民生活を支える基本的な仕事をもっとしっかりやって下さい。
1115	25時間かかっても来たいと思う人が来ることに小笠原の価値があると思います。簡単に来れたら、島に対する気持ちが薄い人もすぐ来れて、島を大切にしないで帰っていく人がいると思います。島民は不便でも、それでも良くてここに暮らしています。それでも良いと思うから移住する人はするし、皆それなりの覚悟もしています。だから必要ありません。それでも来てくれる人、それでも暮らしたい人の小笠原島の価値を大切にして下さい。
1117	島民が利用しやすいよう、島民利用の優先枠や割引等、考えて欲しい。
1118	世界自然遺産にも関係するが、これまで村民が生活していた環境や利便性については、十分考慮してもらいたい。
1120	運賃を安くして欲しい。自然を守った飛行場。

航空路アンケート集計表

	意見
1123	私は平成19年1月から、6月まで二度も入院、手術をおこない2、3ヶ月に1度検査のため上京しています。交通の便が悪いため1度検査に行くと10日以上も島に帰へることができず宿泊費が大変です。1日も早く航空路を開設して下さい。
1125	早くお願いします。通院のため。待合所又は宿泊所を作ってほしい。
1128	3日に1回でもいいので、人だけでも早くはこんで欲しい。飛行機代を安くして欲しい。
1129	航空路は必要だと思うが、お金を無駄にして欲しくない。TSL（船）のように無駄になるならやらない方がいい。
1131	八丈経由でも良し（できれば直行便）。父～母島間の船便の改正。
1133	自然環境との共生。利用しやすい料金設定。
1134	村民に財政的負担が多大にならないようにして欲しい。環境負荷を最小限のものにすること。新たな技術とは何か説明が欲しい。
1135	島民の利用が最優先であるということ。年末年始のような繁忙期であっても緊急で島民が本土へ行きたいときに飛行機を利用できるようにするなど。また、滑走路ができることによる環境に与える影響については常に気を配ってほしい。
1136	環境を充分考えて欲しい。
1137	航空路は必用だが、開設したことによって小笠原独自の自然が破壊されないことが条件だと思う。固有種や固有生物に悪影響を及ぼさないこと。
1138	母島丸の母島発・着便を実行。航空便にも合わせて。

航空路アンケート集計表

	意見
1139	今のままで良いと思う。
1140	島の良さが失われるため。ただし旧島民の意見を尊重して欲しい。
1142	高い所がきれいだから…。
1143	自分個人としては必要ないから。のんびりした生活でよい。
1144	自然環境を守るには人と物の物流が少ないほうが良い。島内の医療環境を充実させた方が空路建設よりコストが安い。不便さを観光的魅力としてきたこの島の観光的資源が減少するのでは？
1145	どうしても必用なのであれば、今現在島で暮らしていないはずだと思う。TSLがあんな形でダメになって、交通アクセスに対する行政に信頼できないし、T S Lがダメで航空路がなぜできるのか理由がわからない。
1146	一部分の経済的負担を軽減するために多くの負担を強いられる事になるのでは。
1147	T S Lが燃料費等の問題で運航できなかったのに果たして飛行機が飛ぶのでしょうか。
1148	最も必用なものが航空路なのかわからない。
1149	航空運賃や便数などわからない事が多いので、本当に便利になるのかがよくわかりません。でも「農産物などにとってはいいのかな」と思います。
1150	自然環境への配慮、おがさわら丸の運行を続けて欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
1151	環境や経済面での負のインパクトと対比した場合、どうしても航空路が求められるものと思わない。また「航空路＝飛行場建設」という現在の議論にも疑問や不安がある。もっと慎重に判断すべき。また現在の検討状況についても、村民に対してほとんど情報が示されていない。この様な進め方で航空路の是非を判断する事自体が反対。
1152	誰でも利用できる様、料金設定をよく検討して欲しい。
1154	安全であること。最初から欠陥があるものであってはならない。
1155	村役場・村長と村民との一体感がほしい。もしダメになったら村長は「私は本当に必要と思わなかった」と云うのではないかと、不安をもっているのは私一人だろうか。T S Lのように無責任な行動をとらないように願うのみ。回収は村長の号令の元、村職員が手分けして行って姿勢を示すべきです。業者に丸投げとは言語道断な行為であり恥を知りなさい。
1156	時間の短縮。
1157	とにかくつくることを前提にして欲しい。自然との関係を考えるといつまでたってもできない。
1158	母島は変わらないと思いますので。自然を守りながらお願いしたい。
1160	空港建設は多額の国費、都費を費やす事業。「利便性の向上」や「観光振興」以上の大義を、村づくりの基本にすえなければ実現性は乏しいので留意。
1162	早いうちに作って欲しいです。
1164	早く航空路を作って欲しい。
1165	村民優先。環境を守る。入島制限が欲しい。

航空路アンケート集計表

	意見
1166	島から行って帰ってこられる便が欲しいです。
1168	できるだけ早期の実現。
1169	自然との共存。そしてT S Lのようにならない事（開設までしてやっぱり赤字になるので飛ばさない…とか）。
1170	将来性、自然との調和、島民が使える飛行機。
1171	住民の熱意の伝え方をどのようにしたらよいか検討して欲しい。P I 協議会のメンバーについて、村主導の会議は必ずといって良い程、島内各団体の長で構成されている。こんな形式的なやり方では航空路の開設は無理であろう。村長が本当に飛行機を飛ばす気なら斬新なアイデアをもってこの事に望んで欲しい。時間かせぎで村民をだますのはもうやめて欲しい。この事を東京都にはっきりと伝えて欲しい。飛行場開設に関しての運動はこれを最後と思って具体化して答を村民に示して欲しい。
1172	一般村民が利用しやすい料金。
1173	早期開港を。
1175	別になし。
1177	この島で生活している者としては絶対に必要だと考えますが、遠く離れているからこそ守られてきた島の良さが失われてしまうのではないかという不安もあります。
1178	年寄りがおがさわら丸で行くのが大変。孫達に会いたくても船旅は疲れます。条件などなくて早く航空路の開設が望みです。
1182	生涯ここで生活できるのか、内地に早めに行くべきか日々考えます。「母島～父島の50キロとそれから1000キロは大丈夫か。」と、自身の体力を確認しながら後何年ここでやっていけるのかを考えます。帰島して35年まさかの不安でした。

航空路アンケート集計表

	意見
1184	長時間の船を早くし、空と海のバランスある交通対策を節に望みます。
1185	村民の民生として安全、安価な利便性のある空港を早期に就航させるよう努力をして下さい。
1186	安全、価格。
1187	離島の空港で失敗している各国の問題点を解決した空港であって欲しい。その目的のためにお金はかけてもかまわないと思う。将来のすべての離島空港の手本になる様なもの。
1188	生物などに影響を与えることのないような航空路づくり。あまり大きなものをつくと、後々悪影響が出そうなので小さなものでよい。
1189	環境破壊を最小限に。あくまでも村民優先（特に老人・病人）。
1190	必要最低限の規模・設備・最低限の開発。あくまで航空路の開設が目的であり飛行場の建設ではないこと。
1191	自然保護（希小種等）。
1192	自然をたくさんこわしてまで作るのは、この島にはむいていないと思う。すばらしい自然をもっと大切にしていきたい。その上で出来る航空路を作りたい。でも、T S Lの様に出来てからまたダメになるなら必要ないと思う。なぜT S Lはどうしたのかいまでも疑問だ。
1193	自然環境との共存。
1194	生態系の保全を考えて欲しい。ただし、父島へ空港・母島で保全というのなら小笠原全体での保全は必要ないと考える。

航空路アンケート集計表

	意見
1195	運賃が高いと東京へ行くのも大変だから。あまり高くない様に考えて欲しい。自然を大切にしたい。
1196	州崎以外はだめ。
1197	自然環境への負荷を最低限に抑える。旅客運賃の抑制。
1198	観光客のためとなると現状では航路は必要ない。航路をつくることで観光客を集めようとするのは現在ほしくない方がいいと思う。
1199	お金がかかりすぎる。
1201	不要だと思うので。より便利であればいいわけではないと思います。快適性の方が重要。医療の充実とか。空港より大浴場が欲しい。まっさきに火葬場ができたのには不思議です。空港ができて一時観光客が増えても、この島では持続できないと思う。もっと地球レベルの未来を考えてください。お願いします。
1202	これ以上、コンクリートに固められた島にしてほしくない。船で十分だと思っている。この島に来たときから便利さを必要としないシンプルな生活を目指している。あきらめも必要。望み過ぎない。
1203	今までで通りで良い
1204	おがさわら丸で十分だから。
1205	今のままで十分だと思う。村の話のようにいいことばかりでないと思う。例えば、重症であったり病気があると飛行機にのれないことも多いから。
1206	自然環境を守った開設は不可能だから。「今、島民にとって何が便利か」ではなく「今、小笠原の貴重な自然をどう守るべきか」を考えたい。島民のためには航空路ではなく、定期船をもう1便関西からでも増やせばいい。航空路開設、維持より安くできるのでは。「必要ない」という村民の意見もちゃんとすくいあげて下さい。

航空路アンケート集計表

	意見
1207	繰り返された空港建設計画の撤回。T S L計画の中止。村民は疲れきっています。この島で暮らしやすさを求められるよう、島内の福祉施策の充実を考える事が先決ではないでしょうか。
1208	そういう島だということを前提にして暮らしてきたから。観光客も現状で良いと思う。
1209	現状で充分と思われます。
1210	船があるからいらぬ。
1211	船で充分です。
1213	今までなくて大丈夫だったでしよ。
1214	今のままで良いです。もっと現実的な事にお金をつかって欲しい。
1215	空港が出来ると自然を守ることは難しくなる。豊かさと利便性は別の問題。こういう稀有な場所も残すべき。中途半端な空港建設より医療の充実を目指すべき。未来の事を考えるとなおさら空港は無い方が良いと思う。
1216	他の島と変わりがなくなってしまう。航空路をつくる予算があるのなら、今あるものへの保存、活性につかってほしい。風力発電、自然学校設立など。
1217	簡単に小笠原に来れる状況になると、自然破壊なども起きるかもしれないから。今の状況で不自由がないからいらぬ。長旅でも来たいと思う人もいるから今のままで良い。
1218	今の生活に満足している。また島が荒されて自然が壊れる。

航空路アンケート集計表

意見	
1219	滑走路などを作るお金で、船をもう1隻作るとか。自然へのダメージは大きすぎる。
1220	小笠原のような離島に住む事はある意味その不便さが必至でありそれも魅力的。島民として20数年島で在住してそれほど不便を感じた事がない。また、航空路建設が決まったとしてもそれによる島への経済効果が、莫大な税金の費用と環境破壊をしてまで必要なものであるとは思えない。 話はそれるが、T S Lが断念した事についての釈明も村から一度も公の場でしていない。T S Lがあるのならそれを運航してみてもどうなのだろう。一度それを実験してみてから、航空路を考えても遅くはないと思う。最後に、もうこれ以上小笠原の自然が破壊されていくのは見たくない。
1221	このアンケートの意味がわからない。どのように生かされるのか。最初に答えありきのアンケートではないのですか。自然破壊はもうたくさん。
1222	小笠原は遠くにあって魅力のある島です。簡単に来られるようになればすぐに飽きられ自然破壊につながりかねない。まだまだ観光客の受け入れ体勢が整ってない状態と見受けられる現在、将来極端ですが過疎の島にならないよう願うばかりです。
1223	今以上の自然破壊へつながる。内地の企業に人心・環境・経済・暮らしを蹂躪される。
1224	島民の足としては必要だが、今以上の人が入ってくるとなると滑走路だけでなくアパート、学校、宿泊施設、診療所、その他人口が増えることにより施設の増築が必ず出てくると思う。その犠牲になるのが自然であるため。自己中ではあると思うが…。
1225	色々な意見を聞きすぎて、良くわからなくなった。
1226	便利にはなると思うが、それ以前に島内での自給自足や地場産業（リサイクル場・缶詰工場など）に力を入れるべきではないかと思う。島内でお金がまわる様になってからでないと飛行機が飛んでも、ただ本土にたよるだけではないかと思う。
1227	「航空路が必要」を前提としたP I協議会の設置前に、航空路が必要か否かの議論をもっと村民を混えておこなうべきと思います。また、それには色々な情報を開示して進めるべき。

航空路アンケート集計表

意見	
1228	<p>「航空路の開設＝空港の建設」という図式がなし崩し的に成り立っている状況で、このようなアンケートたった一枚で「村民合意」を得ようという小笠原村の考えが全く理解できません。そもそも「地域住民の合意形成」とは時間をかけて議論を尽くした上で出来るべきもの。村は、二言目には「議論はP Iで」と云いますが、P Iは「空港建設のため」の一つのプロセスです。それ以前の議論を飛び越して、「A4用紙たった一枚」で決めようとするやり方は、認めるわけにはいきません。</p> <p>また、アンケートの結果をどう使っていくのかも全く示されていない（例えば、これによって反対意見が多く寄せられたらどうするのか？）中で、意見を求めるのは回答者を軽視していることに他なりません。よって、このアンケートそのものを認めません。決して、これをもって「村民合意を得た」などと言ってもらいたくありません。議論の場を作ることが先決です！</p>
1229	<p>一日も早く。飛行機は小さくてもよい。返還40年待った。皆年寄りになり病気をもち亡くなっている人もいる。具合が悪い時でも短時間で上京し病院に行ける様に。</p>
1230	<p>環境破壊。</p>
1231	<p>便数はせめて1日2便。多いにこしたことはない。飛行機は大きい（ジャンボ）のは必要ない。1年でも1日でも早く飛んで欲しい。料金はあまり高くなく。返還以来40周年、何回となく「飛行機を飛ばそう」と皆で運動したりアンケートも何回となく提出したのに、今だに飛んでいない。「始めの一步からやり直し」というのは何だか変。「へき地だからと飛行機に乗れない」というのも変。小笠原の島民になった運の悪さだと決して思いたくない。まごまごしているともう天国へ。年をとってくると、病気になると、延々船の旅の長さのつらい事。天候に左右されるし、船酔いのつらい事。1日も早く実現を。</p>
1234	<p>安全で人に優しく、次に動物に優しく、自然に優しい航空路をと考えております。滑走路は安全管理上、長いにこした事はないものと考えられます。長いことは無用の用と考え安全に過ごせ喜ぶべきことと受け止めれば良いのだと思います。南の地で生活し国を守ってきた小笠原に航空路が無いこと自体信じ難いことと思っております。安全な航空路の開設を願いたします。宜しくお願いいたします。</p>
1235	<p>世界遺産にして行くのであれば作るべきではないと思う。作るとしてもはるか沖合にメガフロートで滑走路を作るべきではないかと思う。</p>
1236	<p>自然を破壊しないように最大限努力する事。</p>
1237	<p>民間機として作るのであればいい。自然を壊さずに。</p>

航空路アンケート集計表

意見	
1238	<p>自然との調和。絶対に飛行場は必要です。条件は州崎に作ると仮定して書きます。野羊山を崩さないで欲しい。野羊山の近くはムロアジ、イセエビなどの魚のいい漁場になっているので、もし野羊山でなくても海に危害を加えなければならないならそれなりの保証は必要だと思います。波乗りする焼場をなくさないで欲しい。</p> <p>飛行場の周りの焼場、戦跡のトーチカなどの場所を立入禁止にしないでください。料金が高くなる場合には補助を出してもらいたいです。後々には人間だけではなく色々な物資を運んでもらいたいです（なるべく早い時期に）。最後に一つ一つ段階を踏んでいくごとに、こういうアンケートをとってもらえるとすごくいいと思います。あと、工事にはなるべく島の職人を使い、内地から業者を呼んだ時は色々な宿に均等に泊まってもらえるといいと思います。</p>
1239	<p>とにかく必要である。</p>
1241	<p>父島・母島両方の便利を考えてほしい。1日も早く開設して頂きたい。両島を平等として考えて欲しい。今までは父島を中心とした考え方ではなく、両島に便利である様望みます。</p>
1242	<p>1日も早い開設が必要です。両島平等に。たとえば母島には、おがさわら丸は来ないので不便であった。両島に便利良く利用できる様に</p>
1243	<p>航空路が出来てから、やっぱりきません。ということがないように。きちんと計画を立てて確実にむだなく、むりなく小笠原の美しさも残しながら開設することを考えて欲しいです。</p>
1244	<p>利用料金。</p>
1247	<p>自然環境保護。受入れ準備・体制。</p>
1248	<p>島民との徹底的な話し合い。</p>
1249	<p>場所・規模。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
1250	自然に対する影響等がどのくらいあるのか、予想されるのか。情報を公開してほしい。
1251	運賃を今の船と同じくらいにしてほしい
1252	今までの計画のように、無謀な案（時雨山を削る様な）を平気で通すようでは失敗すると思います。負の遺産は絶対に残さないで下さい。飛行機あっても金額が高ければ乗れません。
1253	必要と思った事がない。島内の医療設備を整えるなどの方法で島民の不安は取り除くことができるはず。こんなアンケートにもならないような紙切れ一枚で「村民合意を得る」ことができるとお思いですか。熱意も誠意もまるで感じられません。とりあえず「アンケートを行って村民の合意を計った」という実績が欲しいだけとしか思えません。
1254	航空路の開設は「豊かで安心できる村民生活をもたらします。住民の皆様の健康で文化的な生活を保障し、安心や安全を確保するためには航空路という高速交通アクセス手段の確保が必要不可欠です。」と、どうしてここまで言い切ってしまうのだろうか。航空路がないと安心や安全は確保できないのか。もしそれが本当ならこんなアンケートは必要あるまい。どんどん航空路の開設を進めてもらいたい。そもそもPIとは公衆の自由な意見を聞きましょうという事ではないのか？数年前、村民の署名を強引に集めた事があった。不愉快な思いをしたのは私だけではあるまい。PIの意味を理解していないのではないのか？
1255	現状に満足している。観光客が増えて欲しくないため。
1256	航空路が出来て観光客がふえると、沖縄の小離島のように過剰な開発が進み持ち味でもある独自の自然が失われる。そうなる観光客も来なくなり、全く意味のないものになる。そもそも予算超過になり早晩廃止になるのでは。

航空路アンケート集計表

	意見
1258	<p>①これ以上の開発をしないで下さい。今でも昔に比べたら自然が壊れすぎて汚くなったと思う。どこまで開発するつもりなのかすごく心配です。</p> <p>②他にも、船の30倍以上の燃料がかかるという飛行機を運行することができるのでしょうか。これからも石油が高騰するだろうし、航空路ができてから立ちいかななくなったら、どれだけの損失になるのでしょうか。③世界遺産（自然保護）と航空路（自然破壊）は矛盾していると思います。</p> <p>④「一丸となって…」という言葉が使われるのは、第二次世界対戦を思い出させるし、アンケートの誘導をしていると思います。よくわからない人は影響されるような、誘導する言葉が多く、小笠原のことを本当に真剣に考えた答えが得られるのでしょうか？</p>
1262	島民優先の就航であること（発着時刻、予約時の優先等）。観光優先の就航では反対。
1263	出来るだけ早期の開通。
1264	自然をなるべく壊さないで欲しい。
1265	自然が守られること。治安が守られること。八丈島では航空路ができたとともに、海が汚れ空巣が増えたと聞きます。また南島にいたら飛行機の暴音がした、というのも小笠原の魅力が半減すると思います。日々の生活の中、自分としてはあまり不便を感じていませんが、医療面等お困りの方を否定できませんので「2」を選びます。気持ちとしては「3」です。飛行場ができたなら島から引き上げるかも？
1266	自然を守りながら空港の場所を決める。空港を作る費用、航空運賃、利用者数など想定してから工事にとりかかる。希少植物・動物のいる所などと計画が中断される恐れがあると思うので…。
1267	小笠原の財産である自然をこわさない事。
1268	観光以外に老人福祉の島としての重点目玉目標を立案。老人医療の充実。介護・健康的な老人ホームを誘致・充実を計る必要あり。

航空路アンケート集計表

	意見
1269	利権目的の工事はやめろ。
1270	大規模な工事が必要となる。そのような場所はない。
1271	人や物の移動が限られているからこそ享受できる文化、生活があるから。人の移動が増えると犯罪が増えると思われるから。安全な島で暮らしたい。
1272	環境の改変が避けられない。小笠原が益々俗化してしまう。
1273	いちから新しい物をつくるにあたっての環境への負担が想像できない。現在あるもの硫黄島の飛行場は理由できないの。絶対無理と思う。生活面へのプラス、マイナスを考えるとマイナス面が大きそうだと思う。
1274	税金の無駄。
1275	船で25時間半かかるいちばん遠い島というところに、すばらしさを感じているので。
1276	父島在住していた時必要さが感じられなかったため。これ以上島の唯一の資源である自然環境を壊して欲しくない。島の価値は簡単になくなってしまうもの。世界遺産に登録されれば観光客は大幅に増えるでしょう。そのための準備こそ今すべきことなのではないでしょうか。 今島に残っている自然を世界遺産登録後どう守るかということです。激変する観光者数に荒らされないよう準備すべきでは。島に帰って、姿が変わっていたらすごく悲しいです。どうかよろしくお願いします。島が大好きです。

航空路アンケート集計表

意見	
1277	<p>まず最初にこんなチープなアンケートでがっかり。もっと詳しく具体的に賛成の人も反対の人もどんな意見を持っているのか聞くものにして欲しかった。例えば誰もが目にする村民だよりも、どの位置にどんな角度で滑走路ができるのかぐらいのことは教えて欲しい。“環境に負担を少なくします”といっても人によって見解が違うので詳しく知りたい。</p> <p>滑走路を作る所まででその後のことには、触れていないように思われます。「原油高騰中での問題はクリアできるのか。」と、いう思いがありTSLとダブってしまう。私は船で時間をかけてしか来られないところに価値があると思う。</p> <p>なぜなら離島なのだから便利さを求めるのはおかしいし、ある程度の不便は妥協すべき。便利と自然が豊かは、今の科学では両立できない。どちらかといえば世界に誇れる残り少ない貴重な自然をとるべき。もし飛行機が飛んで、たくさんの観光客が来たら、水や汚水やゴミの問題はクリアできるのですか。</p>
1278	<p>①村は島民にたいしてきちんと情報公開すべき。②自然環境に調和した小笠原モデルなんて山を削って海を埋めて作って見えるのか。③村民アンケートの集計を村役場でやるのはあやしい、信用できない。他に委託してやるべき。</p>
1279	<p>座席の村民枠確保。航空運賃の補助。</p>
1280	<p>説明会での開発をとまなう滑走路が必要な飛行機・飛行場なら不要。水上艇、ヘリコプターなど開発不用な小型艇なら緊急用にあってもよい。おがさわら丸以外の船（小型で高速なもの）を平行して走らせる方がよい。</p>
1281	<p>空港を造っても、運営費など莫大な費用がかかる。何でも内地と同じ条件を求めるのは良くない。その分お金で医療を充実させて欲しい。そもそも航空路が必要な理由が分らない。①「暮らしの安心」とあるが、利便性を追求することで安心が得られるとは思えない。むしろ、治安が悪くなる方が心配。②「出産・結婚・葬儀の時すぐに内地へ行ける」とあり、確かに便利だが、そのために多額の税金を負担するのは疑問。小笠原に住む以上それなりに決心してきているはず。</p>
1282	<p>自然の保全が優先。これ以上の観光客は自然を荒らす。船便の充実を考える方がいい。1200mの滑走路が必要な飛行機のプランは反対。</p>
1283	<p>1日2往復。</p>
1284	<p>ジェット機で多くの人を運べるものを期待します。</p>
1285	<p>25時間の船旅は長すぎるから。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
1286	村民価格での料金設定。おがさわら丸と同じか値上げせず運行。
1287	夜間の飛行制限。父母間のヘリコプターでの輸送。
1290	兄島 2500m以上。
1291	赤字にならない様に。村の負担にならない様に補助等が必要。
1292	自然環境を壊さない。
1293	環境を壊さず、船賃なみの運賃で。船も同時に就航してほしい。1日1便位。急用時用でよいのでは。
1294	自然へのダメージを少なく。
1295	現状で不便を感じていない。今のままで良い。既存のT S Lを燃費の良いエンジン改良して走らせたほうが、速効、実行性があり得策。日本は1995年まで、原子力船「むつ」を航行していて実験データを残しています。問題をクリアできれば、CO2を出さない、燃料補給はいらない、高出力で最高のタービンエンジンになる。 週一船便の不便さのため、利を得ている人々がたくさんいます。航空路ができた時、その人々は必ず「ああ昔はよかった、航空路なんか賛成するんじゃないかった」と言います。
1296	赤字と予想されるものを作っても、島民の負担が後々に大きくなる。開設されると、一時的に観光客が押しよせ、観光資源（自然環境等）が破壊される。その結果観光業もその他の業種も先が無くなる可能性がある。
1297	航空運賃の低減化。安全性。

航空路アンケート集計表

意見	
1298	航空運賃が高すぎると利用できない。壊滅的な自然破壊をしない。
1299	新規の飛行場建設は必要ない。硫黄島と父島自衛隊を使う。
1300	不便であるがゆえ自然がある。医療面での対応は自衛隊機の活用システムの構築を図ること。
1301	年金生活だけになると思うので、年老いて運賃が払えるかわからないから。
1302	空路が出来る事によるメリットは聞かれるが、デメリットがあると思う。空港の建設は容易にできるが、安易に作れば現状に戻す事はできない。T S Lのように経営上の問題で就航できなくなれば、空港という負の遺産を次世代に負担させる事になる。費用対効果を見失って運行を続けるならば、T S Lでも行う事ができたはずだ。傷口を広げて小笠原を破壊しないでほしい。村はマインドコントロールのごとく耳さわりのいい事を並べるのはやめるべきだ。P Iという形で行政の責任を回避しようとしている。村民に責任を押しつけて逃げるだろう。いい事と悪い事を並べる事で物事の判断はできる。
1303	高齢化に対しての適切な病院又は医療。
1304	100%航空路だけで人、物の輸送が成立するとは思えないので。小笠原の宝である自然破壊を最小限にとどめるような開発を考えて頂きたいです。
1305	島の平和を保つため。島の自然環境を保つため。航空路を造らないということの世界にアピールする、この逆の発想がこれからは注目度が大きくなる。
1306	必要と言っている人の意見は自分のための意見しかみえてない。小笠原はもっと大切にされるべき。
1307	船便だけの生活に慣れているから。来島される方々には、自然も人も素晴らしく魅力的な島と思って欲しいです。ゆっくり、のんびりが潤いのある平和な心でいられるような気がします。明日の事も分からないのに何時の事だか分からない事がわかるはずないです。

航空路アンケート集計表

意見	
1308	島の人が安心して安全に乗れるような航空路。運賃が高くなるのが心配です。
1310	先日テレビでほとんどの離島に飛行場があると言っていました。残念に思いました。これは国民として格差ではないでしょうか。
1311	1日1便程度の便数を。
1313	村民が気軽に利用できる運賃である事。T S L 航断念から数年が過ぎ、過去にもこれに似たアンケート調査があった様に思う。都は国に責任転嫁し村は都や国のいいなり。いつまでこのような事をくり返すのか。そろそろはっきりと結論をだす時期に来ているのではないだろうか。このようなアンケート調査がくるたび村民は期待をふくらませている。村・都・国は目に見えるかたちで村民に示して欲しい。
1314	航空路ができれば全て良いと思うのは良くない。
1315	村民とその親族や関係者は、現在のおが丸2等料金より安い価格で乗れること。一般客はおが丸特等より高い価格でよい。船と両立できるようにすること。観光客で満席になったり飛行機による観光客誘致を考えているなら必要ない。
1316	自然に配慮してもらいたい。値段もなるべくおさえてもらいたい。
1317	金額、環境を守れるかどうか。世界遺産に登録されようとしている地なので、自然を壊さないようなことを考えた上で、必要であると思います。
1318	「自然環境に調和した」と、あるが陸上のみ環境のような気がします。予定地が洲崎地区とありますが、海への影響の事にあまりふれていない気がします。その辺の明確さが必要であると思います。埋め立てならば断固反対！
1319	自然と調和のとれた、環境を破壊する事がないような航空路であってほしいと思います。航空運賃もできればおがさわら丸と同程度ならばと思います。
1320	環境とバランスのとれた島民が納得のいく航空路の建設を希望します。

航空路アンケート集計表

	意見
1321	島民を優先させること（すべてにおいて）。自然を壊さないこと。
1322	兄島、弟島など無人島に作るべき。
1323	父島でない他の無人島に航空路を作ったほうがいい。
1324	航空運賃が、村民が利用可能な料金であること。
1325	観光客や村民にとって利用しやすい料金設定がなされること。
1326	今の状態で不自由しない。航空路の開設は反対ではないが、村民だけできめてはいけないと思う。日本にとって小笠原は特別な場所であることも考えて欲しい。村民のこと、自然のこと、観光のことを考え、本当に調和した航空路が作れるのなら良いと思う。
1327	自然破壊が心配。
1328	遅すぎた。
1332	環境保全。
1334	どこに航空路ができるか、決まっていないけど、もし（洲崎周辺の）海をけずってできてしまうと、カメ漁する場所が（扇浦、ヤキバ）なくなってしまう。人も航空路があったほうがいいけど、自然の事を考えてやって行って欲しいです！何にやるにもお金がかかるのでもっと話し合いをして、島民をなっとくしてもらえてからでも…。
1335	自然は守ってほしい。

航空路アンケート集計表

	意見
1336	住む場所は個人がそれぞれ選んでいる。便利で豊かで安心できる所が良ければ、そこに住むでしょう。小笠原は沖縄などちがってキャパがせまい。そこを開発するのはリスクが高いと思う。” 利便性” と” 豊かな自然” 両方ほしがるとは…。人間の” 欲” は怖いなあ。と思う。
1338	便数。 1 日 1 便か 2 日に 1 便は飛んで欲しい。
1339	村民及び観光客の利便性。
1340	埋立てを最小限にするなど、環境への配慮。航空機の将来展望を踏まえた滑走路延長の設定。
1342	島民枠の設定と複数便の確保。日 / 3 便以上。
1343	飛行機なら毎日の運航も可能であり、休暇、休みの計画がたてやすい。観光にも来やすくなると思う。
1344	水上飛行艇が無理なら航空路を作るしかないのかもしれない。けれど、集客目的で作るのはどうかと思う。飛行機が乗り入れるようになると色々なものに影響すると思う。環境はもちろん、観光面で町の商店や飲食店にも影響する。大きなホテルや新しい建造物が出来れば、また父島の自然が減る。
1345	自然があつての小笠原だと思います。船で 2 4 時間かけて来るからこそ、今の小笠原があるはず。緊急時の飛行機は本当に大切だとは思いますが、痛感もしていますが、自然形態を壊してしまつては本末転倒になってしまいます。皆が納得出来るまでの調査をしてから着工してもらえればと思います。
1346	環境破壊を最小限に抑えること。
1347	渡航運賃見直し。
1348	常時、島民の緊急時の席を確保する。観光の島として船でしか来られないという点を生かしたエコ・ツーリズムのさらなる発展を願う。航空路開設に伴う自然へのダメージ。医療問題は航空路と切り離し、安心して暮らせるような環境作りを考えていくべき。航空路が必要なのか、不要なのかを判断する材料を P I 前に提示すべき。この自然が好きで、多少の生活の不便を覚悟のうえで暮らしている人に対し、メリット、デメリットの情報提供を事前説明会で行うべき。

航空路アンケート集計表

意見	
1349	料金設定。
1350	民宿をしていますが、このごろ船で島に来る人があまり居ないように思います。やはり船だと時間も日数もかかり、ハワイに行く方が金額的にも安いと思っている人達は来島しないと思います。飛行機ならば時間も金額もそれなりになると思います。民宿は人が来なければ大赤字です。島に人をどうやって呼ぶのかという一つの手段として飛行機が欲しいです。
1351	私は70歳以上で、心臓と他の病気をかかえています。体調が悪くなったりした時に飛行機が欲しいです。また民宿などの仕事も飛行機があれば人も増え赤字も減るのではと思います。
1352	自然が壊れる。海が汚れる。
1353	環境破壊。
1354	飛行場建設で森林伐採で自然破壊になりかねない。
1355	自分の家族などが大きな病気などをしたとき、二度と島に帰れなくなったり、看病、介護などが必要な場合、島から出なければいけない事が起こりうるから。
1356	安心、安全な医療を受けるため早くして欲しい。
1357	安心、安全な医療をうけたい。早急にして欲しい。
1358	急病人がいる家庭など、医療、治療など様々な理由で必要だと思う。だが、温暖化問題、自然環境問題を解決、納得させる条件が必要とされると思われる。具体的にどのような案ときかされると難しいのですが…。
1359	離島ということでそれなりの覚悟をもって暮らしている方も多い。アクセスが便利になるということで、外部からいろんなものが入ってきて島らしさ、島の良さがなくなる気がする。

航空路アンケート集計表

	意見
1360	<p>20年くらい前までに開設されていたのなら、それはそれで良かったのだらうと思えますが、日本という豊かな国にありながら、本土との距離がここまである孤島なのにもかかわらず、今の時代まで航空路が出来なかったことは奇跡的なことだと感じてやみません。本当の本当に必要であり、多くの島民にとって悲願であるならば、もっととっくに開設されているはずのものであると考えています。</p> <p>航空路の建設自体による環境破壊については、かなりの配慮の意思を感じますのでさほど心配はしておりませんが、その後のことに関して、一時的な観光客数の増加による環境汚染。気軽に来島しやすくなることによって増加する可能性のある様々なマナーを守れないような観光客の来島。航空路の運営は本当に本当にやっていけると思っているのか。</p> <p>TSLの時のような大変な費用のムダ使いとして日本中に恥をさらすような事は2度とならないという確信はあるのか…。その他、様々な点で心配だらけです。航空路が開設された後の20年後・・・50年後・・・100年後、本当にこの島が今よりも良い状況にあると思えるのか。</p> <p>今でも充分昔にくらべ利便性は向上されたと感じていますが、今以上を求める方々は、今の小笠原での生活よりも、もっともっと不便な暮らしをしている方々が五万といることに関してはどうお考えでしょうか。また考えてみたことがあるのでしょうか。</p> <p>暮らしの「安心」の確保に関しても、飛行機を飛ばす費用があるならばもっと他に方法をみつけることは出来ないのでしょうか。</p> <p>せっかくの美しい海を、これ以上汚さないように暮らす方法をもっと真剣に考え、そちらに費用を費やすことの方が島にとっても、日本にとってもよほど急務であり、この島に住まわせてもらっている人々の地球に対する義務であると、大袈裟ではなく、切実にそう感じています。</p> <p>反対者の意見を正しく公表しようとするほどの公平さがありますか？また、賛成の方々のその理由正しく知りたいです。それによって私の意見も変わるかも知れません。いずれにしても、勢いで押し進めることだけは絶対にしないで頂きたいと思います。</p>
1361	<p>生活のあらゆる面で大いに必要だと存じます。</p>
1363	<p>緊急時の時いつでも内地へ行くことが出来るので。</p>
1369	<p>村民アンケートの開設されることによって可能となる①②を十分に配慮して欲しい。</p>
1370	<p>自然環境をできるだけ守れるような工夫が必要。また内地と小笠原の動植物の流入、流出による生態系の破壊などが起こらないような努力も必要だと思う。それがクリアできれば誰にとっても意義のある航空路となると思う。</p>

航空路アンケート集計表

	意見
1371	環境破壊を最小限に抑える。適正な運賃設定。
1372	コストの面を考えるととても難しいことだとは思いますが、今の島の子ども達の食生活を考えると、より新鮮で安全な食材を子どもたちに食べさせてあげたいと思います。そのためにはぜひ物資が豊富に運べる航空路は必要だと思います。
1373	自然を壊さない…という事は、航空路は無理。
1374	環境に配慮していくことが必要だと思います。
1377	これまでも生活できていた。医療の充実は航空路とは別の問題である。小笠原の価値はその特異性にある。それがなくなってしまう。
1378	最初はみなさん不便な所でキレイな島だから島に住んだのに、便利を求めてしまったら島はどうなるのかが心配です。
1381	観光にあう進み方をして欲しいです。1日1便でも良いから飛んで欲しいです。
1382	自然を大切に進めて欲しいです。小さな飛行機でも良いからとばして下さい。
1383	自然環境の配慮が第1条件だと思います。その他、父母間の交通アクセスの利便性、島民割引。
1385	金額の問題。母島の人達は父島の人達と同じに税金を納めています。今まで我慢して生活しています。ははじま丸の事などなど、運賃の事を考えると。
1386	必要だとは思う。滑走路が1200メートルは長すぎ、地形を変えずに離発着出来る乗り物。

航空路アンケート集計表

	意見
1387	大きなホテルの規制。
1388	船より安く往復できること。運行の頻度を高くして本当に便利なものであること。
1389	何にか高速での移動手段は必要と思うが、現在村の考えている航空路がそれだとは思えない。
1390	航空路開設により、ご指摘の点は向上されることは間違いないであろうが、それにより小笠原の自然がどのように変化していくのかが想像できない。これまで他の箇所でも失われた自然が、この小笠原でも繰り返されたくない。その点についてより詳細に検討してもらいたい。
1391	継続性、安全性、利便性。
1392	どーしても自然をこわす事になるのでは？運賃が高いのでは？赤字経営では？
1393	あまりにも実感がわからないし、またか？って感じです。多分出来たとしても20年後位？かな？
1394	出来るだけ運賃を低くして欲しい。
1395	安全。
1397	70人～100人の運行方法。定期的にする事。